

資料 1 本町の概況

1. 位置と自然環境

(1) 位置と地勢

本町は、広大な濃尾平野の北部に位置し、なだらかな平坦地に広がる町で、総面積は7.91km²であり、県下では2番目に小さな面積の町です。北と西は境川をへだてて岐阜市、東は各務原市、南は笠松町に接しています。

県庁所在地の岐阜市市街地へは国道21号で約5km、名古屋市へは国道22号で南へ約30kmの近距離にあり、交通の便に恵まれています。

2つの国道が交差する岐南インターは県下の交通量を誇り、また町の東部には東海北陸自動車道の岐阜各務原インターチェンジがあり、奥美濃・飛騨方面や東名・名神高速道路へも容易にアクセスできます。



図 9-1 岐南町位置図

(2) 気象

本町の気候は、太平洋気候に属しており、県内でも南部に位置するため、飛騨・奥美濃地方とは異なり、冬の降雪量も少なく、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。

表 9-1 地域気象観測記録（岐阜地方気象台・平成 27 年）

項目	降水量	平均気温	最高気温	最低気温
1月	98.5	4.9	13.2	▲ 2.4
2月	36.0	5.5	16.6	▲ 2.1
3月	164.5	9.4	22.8	▲ 1.3
4月	175.0	15.2	29.1	5.5
5月	132.5	21.3	33.7	10.6
6月	275.5	22.6	32.7	13.4
7月	296.0	26.8	37.4	18.6
8月	388.5	28.2	38.7	20.9
9月	316.5	23.0	31.1	15.4
10月	79.5	18.2	28.0	8.0
11月	169.0	14.2	24.8	3.9
12月	135.0	9.2	22.1	▲ 0.2
年間	2,266.5	16.5	38.7	▲ 2.4

注) ▲はマイナスを示します。

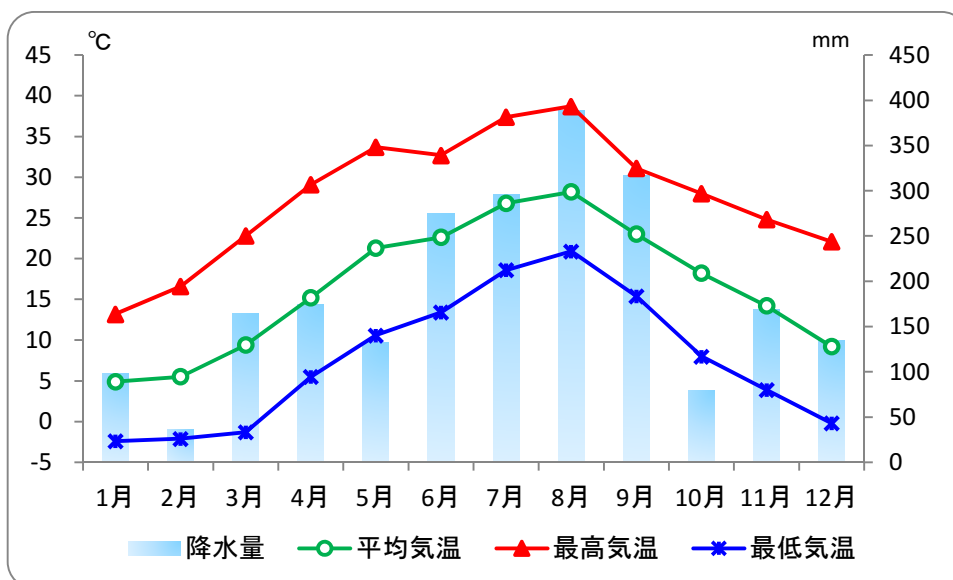


図 9-2 気温と降水量

2. 社会環境

(1) 人口

① 人口及び世帯数

過去 10 年間における人口及び世帯数の推移は、以下に示すとおりです。
本町の人口及び世帯数はいずれも、増加を続けています。

表 9-2 人口及び世帯数の推移

区 分	世帯数 (世帯)	人口 (人)	1 世帯当たりの 人口 (人)
平成 15 年度	8,279	22,905	2.77
平成 16 年度	8,412	23,069	2.74
平成 17 年度	8,565	23,219	2.71
平成 18 年度	8,679	23,316	2.69
平成 19 年度	8,902	23,564	2.65
平成 20 年度	9,075	23,816	2.62
平成 21 年度	9,159	23,858	2.60
平成 22 年度	9,247	23,931	2.59
平成 23 年度	9,308	23,981	2.58
平成 24 年度	9,423	24,183	2.57
平成 25 年度	9,662	24,539	2.54
平成 26 年度	9,817	24,729	2.52

注) 各年度 3 月 31 日人口

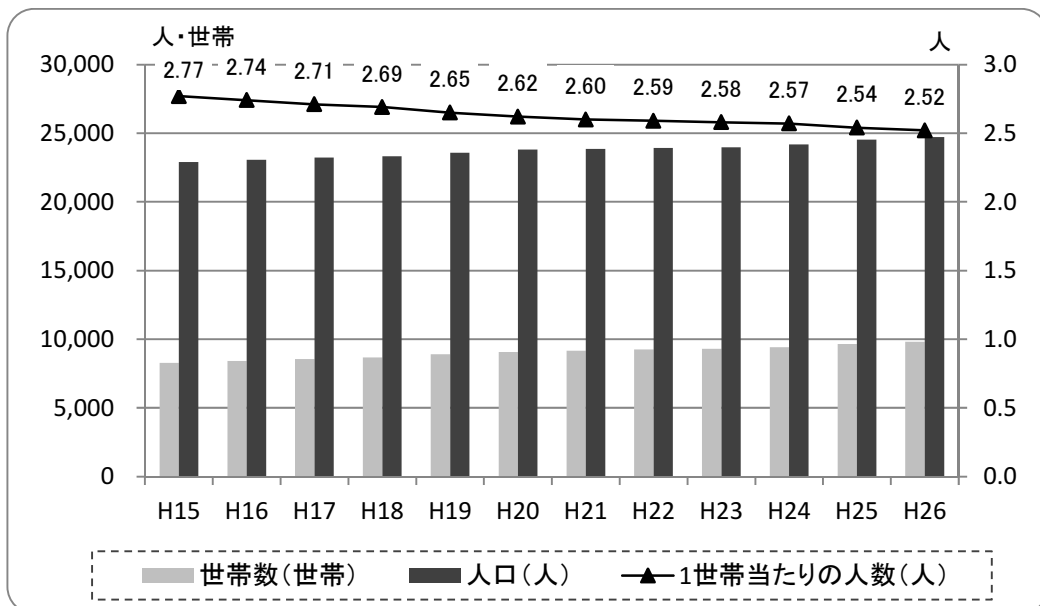


図 9-3 人口及び世帯数の推移

② 人口の年齢構成

本町の人口構成は、表 9-3、図 9-4 及び図 9-5 に示すとおりです。

年少人口（0～14 歳）と生産年齢人口（15～64 歳）は減少傾向にあり、老年人口（65 歳以上）は増加しており、平成 22 年には 65 歳以上の高齢者人口が 15 歳未満の年少人口を上回りました。

しかし、30 代及び 40 代が多い人口構成となっているため、65 歳以上の高齢者人口の割合は 18.5%と岐阜県平均の 24.1%を大きく下回り、比較的若い人口構成となっています。

表 9-3 年齢構成別人口の推移

項目	15 歳未満	15～64 歳	65 歳以上	人口
平成 2 年	4,011	15,006	1,630	20,647
平成 7 年	3,547	15,657	2,047	21,251
平成 12 年	3,599	15,920	2,618	22,137
平成 17 年	3,676	15,788	3,312	22,776
平成 22 年	3,682	15,653	4,380	23,715
岐阜県（H22）	289,748	1,282,800	499,399	2,071,947

出典：総務省「国勢調査」

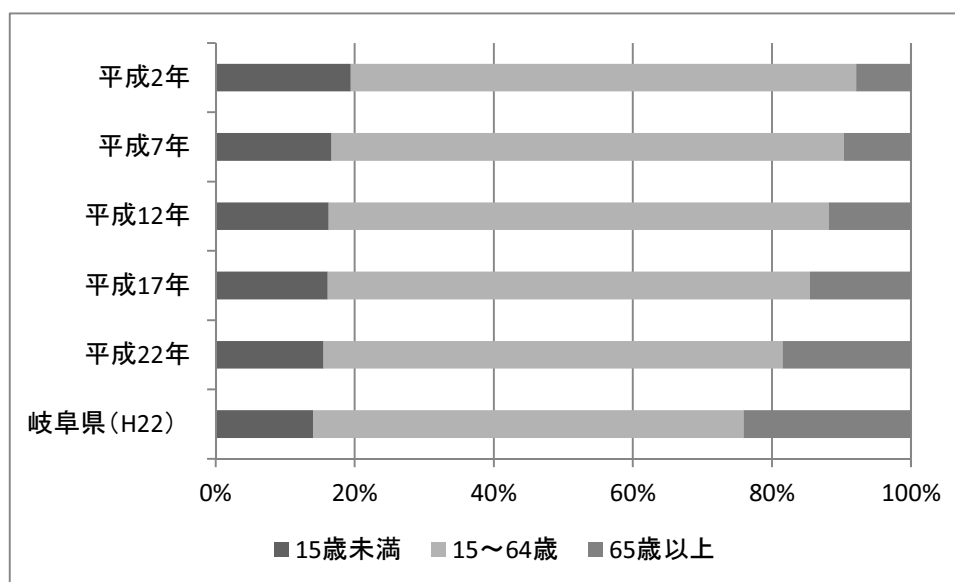


図 9-4 年齢構成別人口割合の推移

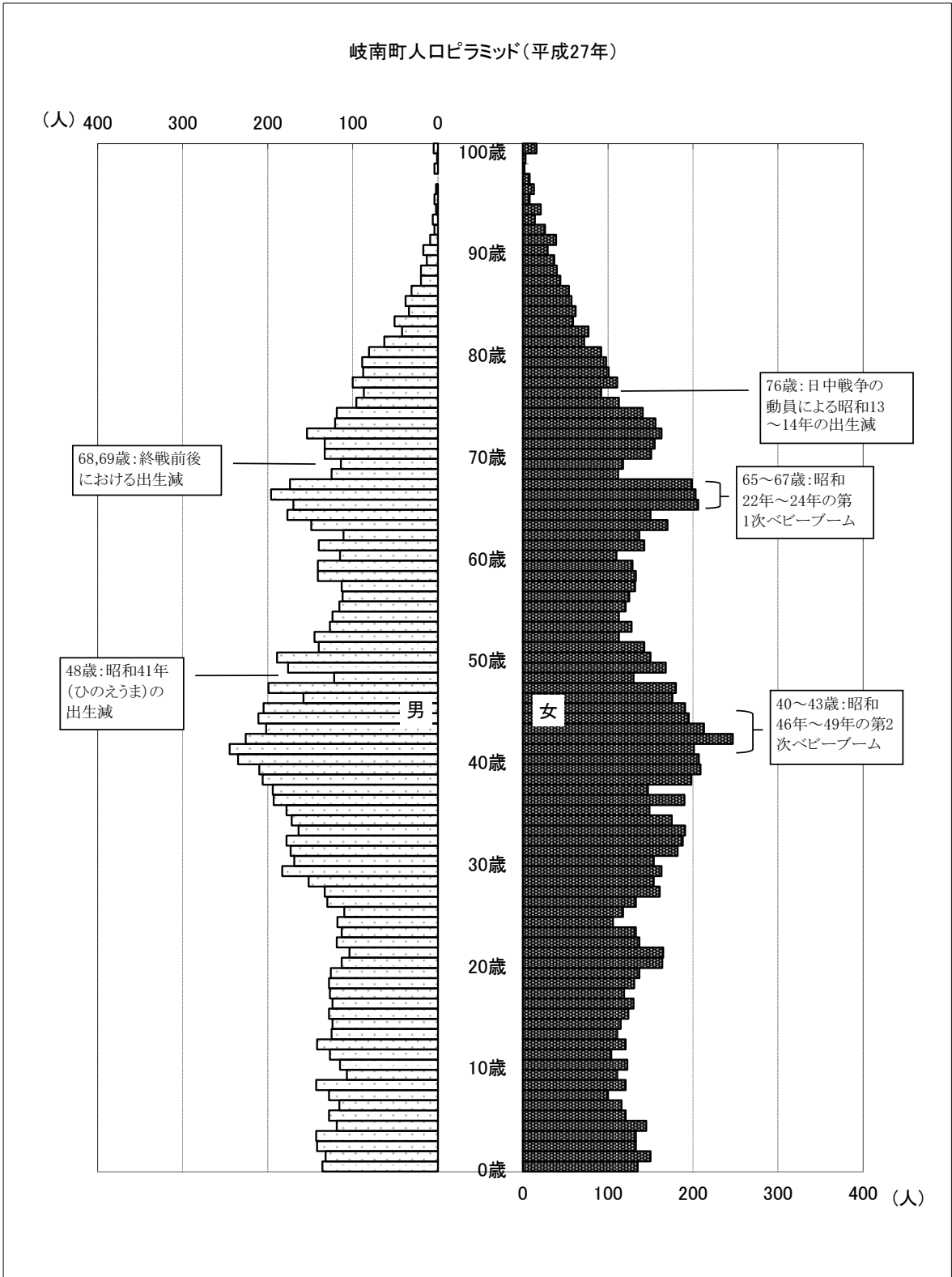


図 9-5 人口ピラミッド (平成 27 年)

(2) 土地利用

本町における土地利用の状況は、表 9-4 及び図 9-6 に示すとおりです。
田及び畑の面積が減少し、宅地化が進んでいます。

表 9-4 土地利用の推移

単位：ha

年	田	畑	宅地	雑種地	その他	合計
平成 20 年	94.2	78.9	347.8	52.3	216.8	790.0
平成 21 年	93.3	77.9	349.8	52.0	217.0	790.0
平成 22 年	91.6	76.9	352.4	52.1	217.0	790.0
平成 23 年	89.4	76.2	355.3	52.2	216.9	790.0
平成 24 年	88.1	75.6	357.6	51.7	217.0	790.0
平成 25 年	86.4	74.5	359.6	52.3	217.2	790.0

出典：岐南町「ぎなんの統計（平成 26 年度版）」

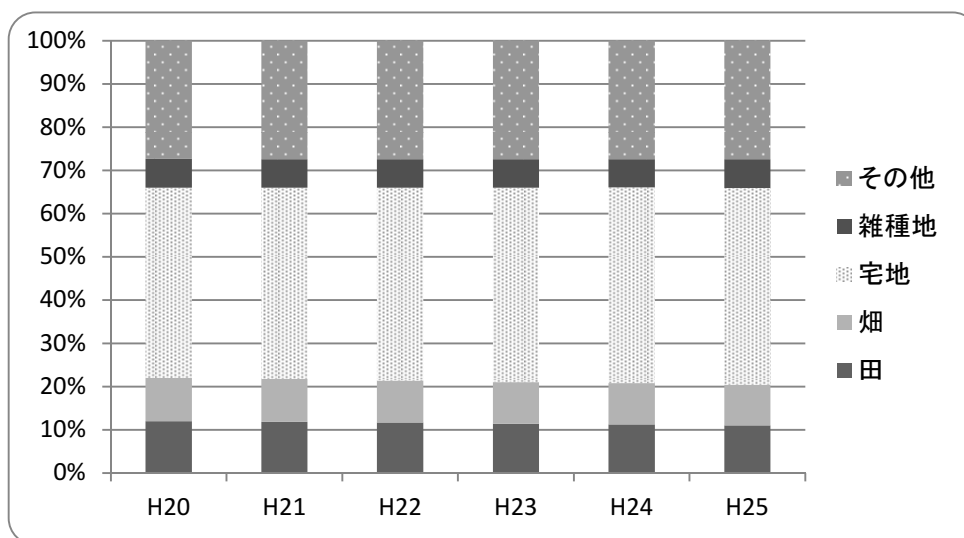


図 9-6 土地利用の推移

(3) 産業

① 産業別就業者人口

本町の産業大分類別就業人口の推移は、表 9-5 及び図 9-7 に示すとおりであり、産業大分類別事業所数及び就業者数は、表 9-6 及び表 9-7 に示すとおりです。

事業所数の割合を見ると、平成 24 年はサービス業が 30.1%、卸小売業が 25.5%と、第 3 次産業が 7 割を占めています。

産業別就業者人口は、第 2 次産業の割合が減少し、第 3 次産業の割合が増加しています。

表 9-5 産業大分類別就業人口の推移

単位：人

年度	第1次産業	第2次産業	第3次産業	就業人口
平成 2 年	332	4,602	6,228	11,162
7 年	380	4,444	7,244	12,070
12 年	282	4,125	7,724	12,136
17 年	281	3,982	8,034	12,306
22 年	248	3,679	7,962	12,323
岐阜県(H22)	31,614	331,945	625,184	1,022,616

出典：総務省「国勢調査」

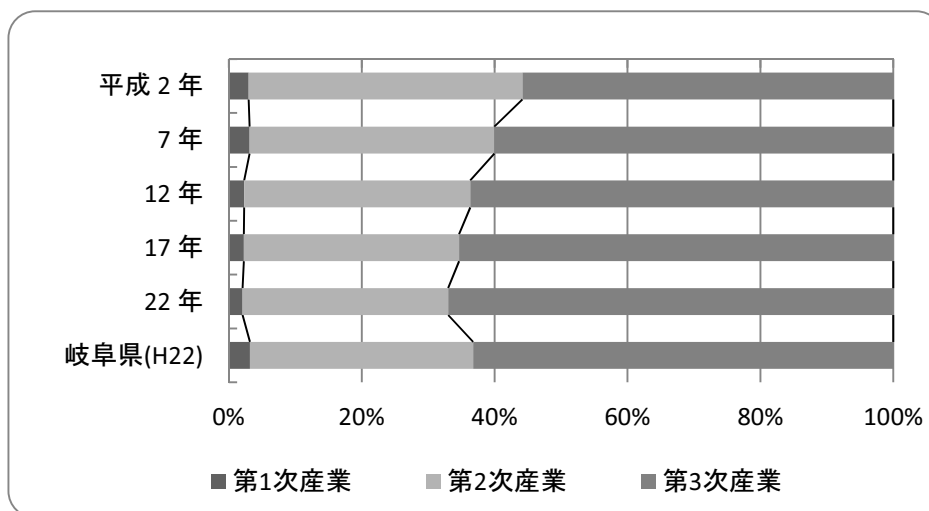


図 9-7 産業大分類別就業人口割合の推移

表 9-6 産業大分類別事業所数及びその比率

単位:事業所

産業大分類	平成18年		平成21年		平成24年	
	事業所数	比率(%)	事業所数	比率(%)	事業所数	比率(%)
第1次産業	4	0.3	3	0.2	2	0.1
農林水産業	4	0.3	3	0.2	2	0.1
第2次産業	467	29.6	455	28.2	431	29.2
鉱業	—	—	—	—	—	—
建設業	126	8.0	126	7.8	124	8.4
製造業	341	21.6	329	20.4	307	20.8
第3次産業	1,109	70.1	1,157	71.8	1,044	70.7
卸小売業	400	25.3	405	25.1	377	25.5
金融・保険業	15	0.9	17	1.1	14	0.9
不動産業	142	9.0	158	9.8	153	10.4
運輸通信業	54	3.4	66	4.1	56	3.8
電気・ガス・水道業	—	0.0	1	0.1	—	—
サービス業	498	31.5	505	31.3	444	30.1
公務	—	0.0	5	0.3	—	0.0
総計	1,580	100.0	1,615	100.0	1,477	100.0

出典：総務省「経済センサス基礎調査」

表 9-7 産業大分類別就業者数及びその比率

単位:人

産業大分類	平成18年		平成21年		平成24年	
	従業者数	比率(%)	従業者数	比率(%)	従業者数	比率(%)
第1次産業	46	0.3	23	0.1	17	0.1
農林水産業	46	0.3	23	0.1	17	0.1
第2次産業	4,186	27.1	3,973	25.6	3,863	26.5
鉱業	—	—	—	—	—	—
建設業	916	5.9	927	6.0	960	6.6
製造業	3,270	21.2	3,046	19.6	2,903	19.9
第3次産業	11,181	72.5	11,553	74.4	10,730	73.5
卸小売業	4,323	28.0	4,417	28.4	4,234	29.0
金融・保険業	158	1.0	171	1.1	185	1.3
不動産業	255	1.7	371	2.4	377	2.6
運輸通信業	1,446	9.4	1,460	9.4	1,420	9.7
電気・ガス・水道業	—	—	8	0.1	—	—
サービス業	4,999	32.4	4,959	31.9	4,514	30.9
公務	—	—	167	1.1	—	—
総計	15,413	100.0	15,549	100.0	14,610	100.0

出典：総務省「経済センサス基礎調査」

② 農 業

本町の農業の概要は、表 9-8 及び図 9-8 に示すとおりです。

農地の減少と同じく、農家数は年々減少しており、平成 22 年には農業所得を主とする農家は 31 戸であり、全世帯の 0.3% となっています。

表 9-8 農家数の推移

区分	農家数（戸）			
	専業	兼業①	兼業②	合計
平成2年	39	23	477	539
平成7年	41	20	425	486
平成12年	20	15	453	488
平成17年	20	11	413	444
平成22年	20	11	375	406

出典：岐南町「ぎなんの統計（平成 26 年度版）」

注）兼業①は農業所得を主とする兼業農家、兼業②は農業所得を従とする兼業農家を示します。

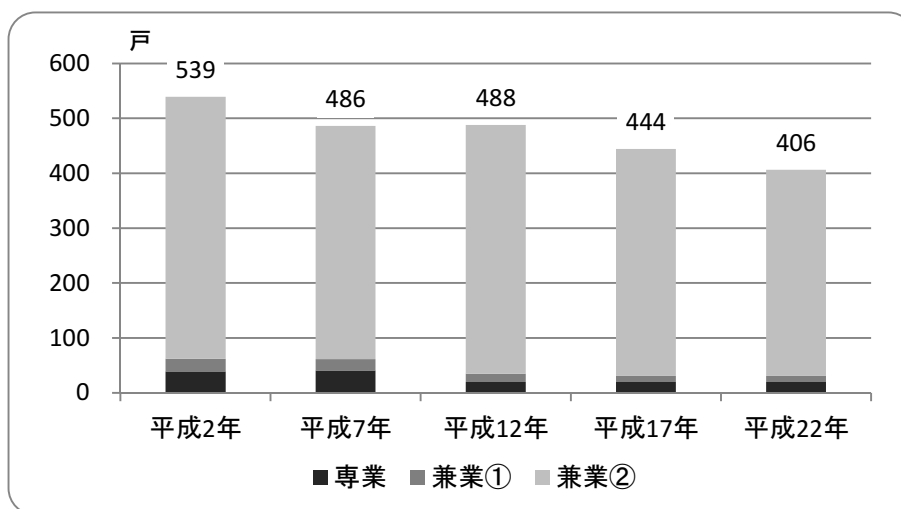


図 9-8 農家数の推移

③ 工業

本町の工業の概要は、表 9-9 及び図 9-9 に示すとおりです。

製造品出荷額は、平成 20 年のリーマン・ショックによる減少から徐々に回復傾向にあります。

製造品出荷額と異なり、事業所数、従業員数はリーマン・ショック以前の平成 19 年と比較すると低い水準であり減少傾向が続いています。

表 9-9 工業の概要

項目	事業所数 (事業所)	従業員数 (人)	製造品出荷額 (百万円)
平成19年	154	2,355	40,641
平成20年	166	2,484	41,149
平成21年	171	2,289	31,695
平成22年	145	2,121	29,751
平成24年	139	1,980	30,820
平成25年	136	2,075	32,914

出典：経済産業省「工業統計」

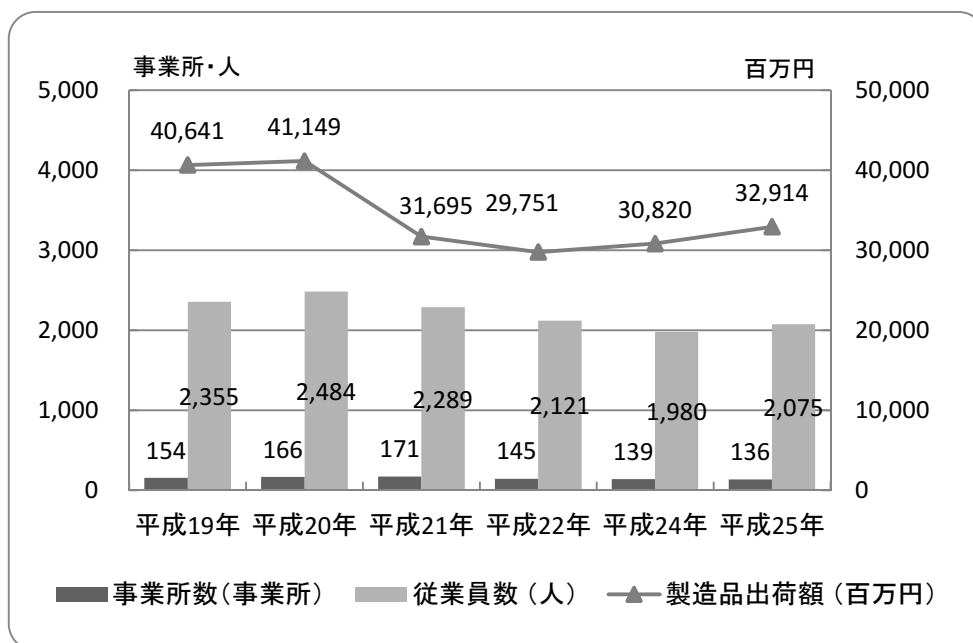


図 9-9 工業の概要

④ 商 業

本町の商業の概要は、表 9-10 及び図 9-10 に示すとおりです。

年間商品販売額は平成 19 年に一時的に回復しましたが、減少傾向を示しています。

事業所数、従業員数は、減少しています。

表 9-10 商業の概要

項目	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
平成11年	438	5,405	256,581
平成14年	432	4,844	213,129
平成16年	385	4,381	168,503
平成19年	351	3,984	188,708
平成24年	280	3,086	130,090
平成26年	255	2,913	125,190

出典：岐南町「ぎなんの統計（平成 26 年度版）」、経済産業省「商業統計」

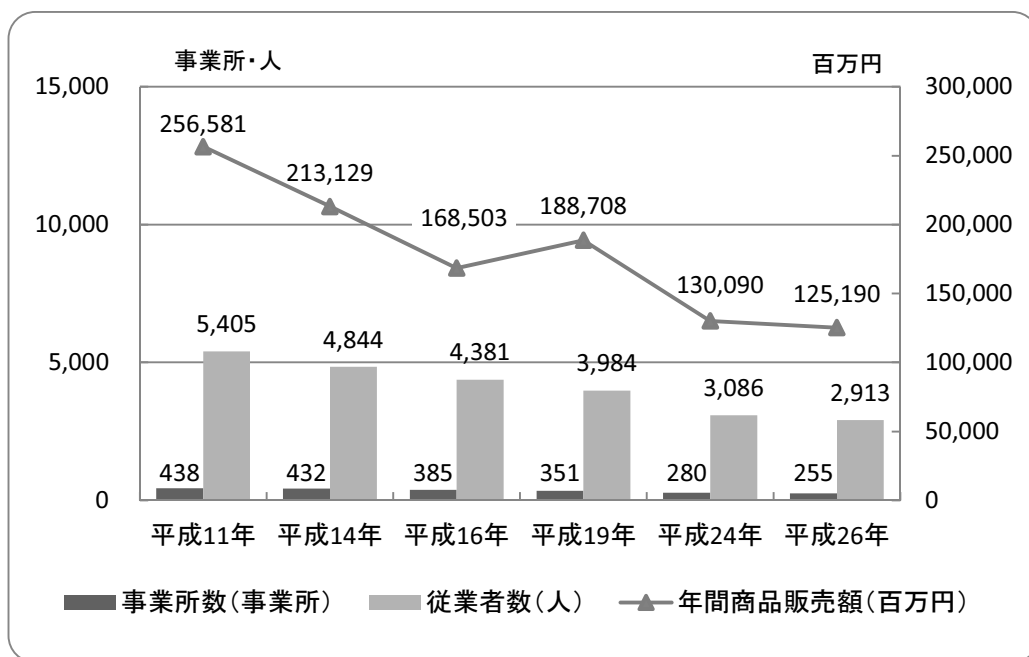


図 9-10 商業の概要

資料2 ごみ量の将来予測

1. 人口推計

平成27年度から平成32年度までの人口推計は、平成22年から平成27年の伸び率を維持すると仮定してコーホート変化率法による推計を実施し、平成32年以降の人口推計は国立社会保障・人口問題研究所の平成25年3月推計値に使用された生残率、純移動率を使用してコーホート要因法による推計を行いました。

(1) コーホート変化率法

「コーホート変化率法」とは、各コーホートについて、過去における実績人口の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法です。

5歳以上の年齢における男女別・各年齢別の将来人口は、基準年次 t 年の男女別・5歳階級別人口に、 $(t-5)$ 年から t 年にかけての「コーホート変化率」及び「特定年齢人口割合」を乗じることによって、推計します。

年齢0～4歳人口は、「1階級下の人口」が存在しないため「コーホート変化率」を用いて推計することはできません。このため、年齢0～4歳人口は、母親となり得る女性の人口と「子ども女性比」から推計します。

女性子ども比とは、母親となる年齢層(25～34歳)に対する0～4歳の子ども(男児・女児)の割合であり、この比率を用いることによって将来 $(t+5)$ 年時点の男女別・0～4歳人口を近似値的に求めることができます。

表 10-1 コーホート変化率法による推計結果

	平成32年			平成37年			平成42年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	25,370	12,595	12,775	25,912	12,897	13,015	26,314	13,136	13,178
0～4	1,181	603	578	1,194	610	584	1,184	605	579
5～9	1,256	649	607	1,092	567	525	1,104	573	530
10～14	1,212	610	602	1,253	639	614	1,090	559	531
15～19	1,288	628	660	1,288	599	689	1,331	628	703
20～24	1,343	710	633	1,360	704	656	1,357	672	685
25～29	1,613	812	800	1,710	948	762	1,731	941	789
30～34	1,673	878	796	1,779	927	851	1,893	1,082	810
35～39	1,751	885	866	1,651	882	769	1,754	932	823
40～44	1,818	976	842	1,694	871	823	1,598	867	731
45～49	2,193	1,115	1,078	1,822	955	866	1,699	852	847
50～54	1,676	838	838	2,125	1,087	1,039	1,766	931	834
55～59	1,399	722	677	1,659	819	840	2,103	1,062	1,041
60～64	1,239	622	617	1,398	729	669	1,658	827	831
65～69	1,331	641	690	1,164	563	601	1,312	660	652
70～74	1,524	717	806	1,255	595	661	1,098	522	576
75～79	1,268	590	678	1,362	628	734	1,122	521	601
80～84	817	350	467	1,036	435	601	1,113	463	651
85～89	503	178	325	658	237	421	845	302	543
90～	284	70	215	411	101	310	558	137	421

(2) コーホート要因法

① 推計方法

コーホート要因法による人口推計は、「地域行動計画策定の手引き(平成15年8月 財団法人こども未来財団)」に準じて行い、生残率、純移動率の仮定値は国立社会保障・人口問題研究所の平成25年3月推計の値を用いました。

コーホートとは、同年(または同期間)に出生した集団のことをいい、コーホート法とは、その集団ごとの時間変化を軸に人口の変化をとらえる方法です。例えば、ある地域における20～24歳の人口は、5年後には25～29歳に達します。その年齢の集団は20～24年前に出生したものであり、その人口集団を年次的に追跡し、その人口集団の軌跡の変化量、変化率を用いる方法を一般的にコーホート法といいます。

コーホート要因法による人口の将来予測の流れは、図10-1に示すとおりです。

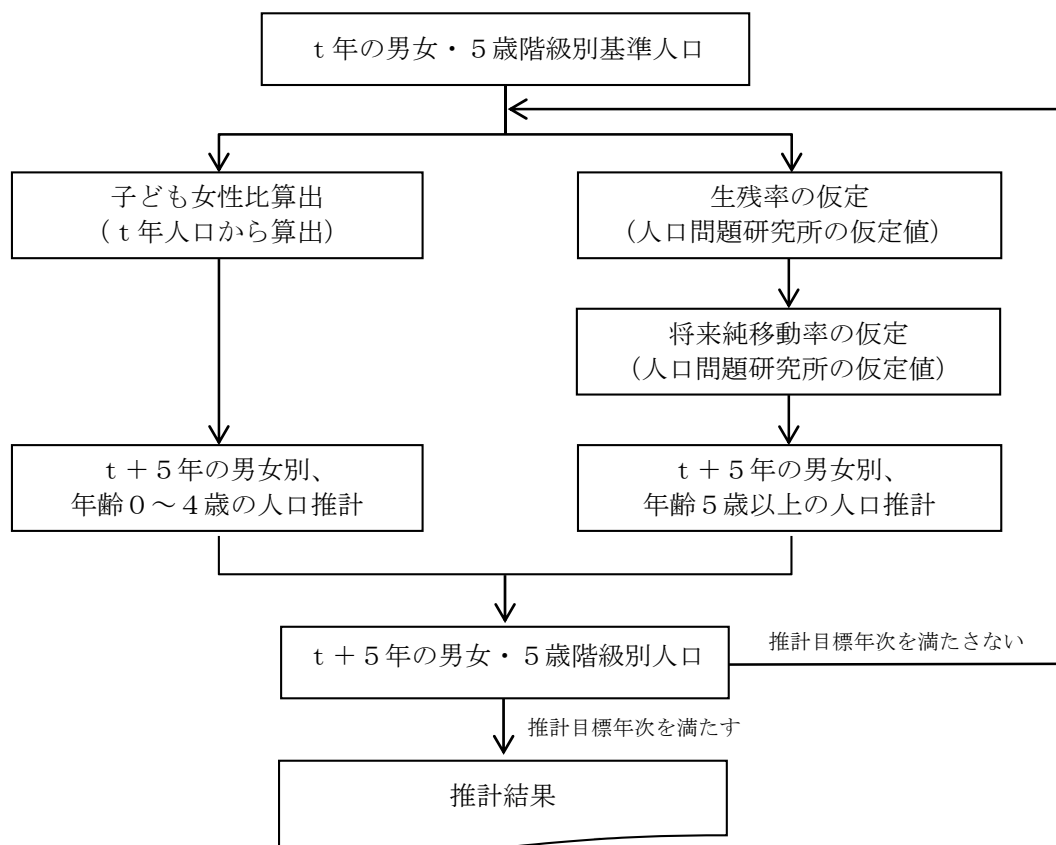


図 10-1 コーホート要因法による将来予測の流れ

② 推計範囲

平成 17 年及び平成 22 年の国勢調査人口と、平成 27 年 3 月 31 日の住民基本台帳人口を用いて、平成 32 年から平成 42 年まで 5 年ごとの将来人口を推計し、その推計結果を回帰式により近似し、平成 32 年から平成 42 年の単年度の将来人口を推計しました。

さらに、推計年次の男女別 5 階級別人口に特定年齢割合を乗じることによって、男女別・各年齢別の将来人口を推計します。特定年齢割合の算出方法は以下のとおりです。

なお、国勢調査人口に含まれる年齢不詳分は推計から除外しました。

$$\text{男女別・n歳人口割合} = \text{男女別・n歳人口} \div \text{男女別・5歳階級別人口}$$

表 10-2 実績人口

	平成17年			平成22年			平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	22,776	11,205	11,571	23,715	11,642	12,073	24,729	12,263	12,466
0～4	1,329	677	652	1,281	656	625	1,358	690	668
5～9	1,227	649	578	1,198	634	564	1,214	619	595
10～14	1,120	527	593	1,203	624	579	1,216	639	577
15～19	1,134	556	578	1,206	502	704	1,270	633	637
20～24	1,250	572	678	1,176	573	603	1,273	608	665
25～29	1,752	846	906	1,552	761	791	1,517	769	748
30～34	2,358	1,177	1,181	1,853	952	901	1,777	881	896
35～39	1,805	935	870	2,260	1,138	1,122	1,878	992	886
40～44	1,457	758	699	1,745	904	841	2,187	1,139	1,048
45～49	1,266	629	637	1,478	763	715	1,730	860	870
50～54	1,421	714	707	1,243	617	626	1,414	739	675
55～59	1,776	902	874	1,395	682	713	1,240	616	624
60～64	1,569	769	800	1,745	885	860	1,417	709	708
65～69	1,189	587	602	1,495	719	776	1,616	774	842
70～74	944	448	496	1,113	538	575	1,419	674	745
75～79	583	255	328	837	389	448	1,002	475	527
80～84	336	121	215	498	196	302	656	274	382
85～89	171	54	117	281	79	202	352	123	229
90～94	75	25	50	111	22	89	155	38	117
95歳～	14	4	10	45	8	37	38	11	27

注) 平成 17 年、平成 22 年は国勢調査人口。平成 27 年は住民基本台帳人口

③ 年齢5歳以上の人口推計

ア 生残率の仮定

生残率は、『日本の市区町村別将来推計人口』（平成25年3月推計）の「市区町村別、男女・年齢（5歳階級）別生残率」の値と仮定しました。

表 10-3 生残率の仮定値

	期首年齢→期末年齢	平成27～32年	平成32～37年	平成37～42年
男	0～4歳→5～9歳	0.99911	0.99920	0.99929
	5～9歳→10～14歳	0.99947	0.99953	0.99957
	10～14歳→15～19歳	0.99867	0.99879	0.99890
	15～19歳→20～24歳	0.99724	0.99744	0.99761
	20～24歳→25～29歳	0.99691	0.99705	0.99718
	25～29歳→30～34歳	0.99681	0.99693	0.99703
	30～34歳→35～39歳	0.99612	0.99628	0.99642
	35～39歳→40～44歳	0.99483	0.99503	0.99520
	40～44歳→45～49歳	0.99186	0.99221	0.99250
	45～49歳→50～54歳	0.98683	0.98738	0.98785
	50～54歳→55～59歳	0.97981	0.98061	0.98127
	55～59歳→60～64歳	0.96762	0.96888	0.96996
	60～64歳→65～69歳	0.94608	0.94789	0.94944
	65～69歳→70～74歳	0.91316	0.91632	0.91902
	70～74歳→75～79歳	0.86127	0.86755	0.87293
	75～79歳→80～84歳	0.77604	0.78646	0.79558
80～84歳→85～89歳	0.64407	0.65935	0.67296	
85歳以上→90歳以上	0.38311	0.39668	0.40908	
女	0～4歳→5～9歳	0.99916	0.99924	0.99931
	5～9歳→10～14歳	0.99958	0.99962	0.99966
	10～14歳→15～19歳	0.99938	0.99943	0.99947
	15～19歳→20～24歳	0.99896	0.99900	0.99904
	20～24歳→25～29歳	0.99850	0.99857	0.99864
	25～29歳→30～34歳	0.99835	0.99843	0.99851
	30～34歳→35～39歳	0.99814	0.99822	0.99828
	35～39歳→40～44歳	0.99685	0.99699	0.99713
	40～44歳→45～49歳	0.99537	0.99559	0.99578
	45～49歳→50～54歳	0.99331	0.99360	0.99385
	50～54歳→55～59歳	0.98974	0.99019	0.99059
	55～59歳→60～64歳	0.98563	0.98623	0.98676
	60～64歳→65～69歳	0.97579	0.97675	0.97760
	65～69歳→70～74歳	0.95697	0.95883	0.96046
	70～74歳→75～79歳	0.92751	0.93084	0.93370
	75～79歳→80～84歳	0.87490	0.88121	0.88663
80～84歳→85～89歳	0.77186	0.78407	0.79469	
85歳以上→90歳以上	0.47477	0.48815	0.50025	

イ 将来純移動率の仮定

過去における実績純移動率は、地域行動計画策定の手引きに準じ、封鎖人口（転出入が一切なく生残率のみで規定されると仮定した理論上の人口）と実際人口との差として純移動数を求め、その実際人口に対する比として算出します。平成 22 年→27 年の 0～4 歳→5～9 歳男子純移動率を例に、算出式を以下に示します。

平成 27 年の 5～9 歳の男子封鎖人口

= 平成 22 年の 0～4 歳男子人口 × 平成 22～27 年の 0～4 歳→5～9 歳男子生残率

平成 22～27 年の 0～4 歳→5～9 歳男子純移動数

= 平成 27 年の 5～9 歳の男子実際人口 - 平成 27 年の 5～9 歳の男子封鎖人口

平成 22～27 年の 0～4 歳→5～9 歳男子純移動率

= 平成 27 年の 0～4 歳→5～9 歳男子純移動数 × 平成 22 年の 0～4 歳男子人口

過去における実績純移動率を踏まえ、『日本の市区町村別将来推計人口』（平成 25 年 3 月推計）の「市区町村別、将来純移動率」の値と仮定しました。

表 10-4 封鎖人口・純移動数

	封鎖人口						純移動数					
	平成17年～平成22年			平成22年～平成27年			平成17年～平成22年			平成22年～平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
5～9	1,235	652	583	1,171	611	560	▲ 37	▲ 18	▲ 19	43	8	35
10～14	1,176	583	593	1,202	639	563	27	41	▲ 14	14	0	14
15～19	1,140	490	650	1,232	560	672	66	12	54	38	73	▲ 35
20～24	1,190	603	587	1,197	528	669	▲ 14	▲ 30	16	76	80	▲ 4
25～29	1,701	803	898	1,478	743	735	▲ 149	▲ 42	▲ 107	39	26	13
30～34	2,224	1,118	1,106	1,836	912	924	▲ 371	▲ 166	▲ 205	▲ 59	▲ 31	▲ 28
35～39	2,341	1,171	1,170	2,111	1,105	1,006	▲ 81	▲ 33	▲ 48	▲ 233	▲ 113	▲ 120
40～44	1,426	750	676	2,189	1,105	1,084	319	154	165	▲ 2	34	▲ 36
45～49	1,250	634	616	1,430	723	707	228	129	99	300	137	163
50～54	1,243	611	632	1,226	636	590	0	6	▲ 6	188	103	85
55～59	1,686	846	840	1,244	598	646	▲ 291	▲ 164	▲ 127	▲ 4	18	▲ 22
60～64	1,897	970	927	1,669	835	834	▲ 152	▲ 85	▲ 67	▲ 252	▲ 126	▲ 126
65～69	1,268	606	662	1,742	843	899	227	113	114	▲ 126	▲ 69	▲ 57
70～74	915	444	471	1,213	582	631	198	94	104	206	92	114
75～79	646	289	357	811	384	427	191	100	91	191	91	100
80～84	343	125	218	523	210	313	155	71	84	133	64	69
85～89	181	51	130	275	83	192	100	28	72	77	40	37

注) ▲はマイナスを示す。

表 10-5 将来純移動率

	期首年齢→期末年齢	平成27～32年	平成32～37年	平成37～42年
男	0～4歳→5～9歳	▲ 0.03975	▲ 0.03915	▲ 0.03908
	5～9歳→10～14歳	▲ 0.02266	▲ 0.02192	▲ 0.02177
	10～14歳→15～19歳	▲ 0.02868	▲ 0.02880	▲ 0.02922
	15～19歳→20～24歳	0.04164	0.04123	0.03977
	20～24歳→25～29歳	0.17937	0.15250	0.14626
	25～29歳→30～34歳	0.06489	0.07161	0.06118
	30～34歳→35～39歳	▲ 0.01706	▲ 0.01619	▲ 0.01635
	35～39歳→40～44歳	▲ 0.01865	▲ 0.01809	▲ 0.01824
	40～44歳→45～49歳	0.00383	0.00416	0.00415
	45～49歳→50～54歳	▲ 0.00858	▲ 0.00870	▲ 0.00883
	50～54歳→55～59歳	▲ 0.01752	▲ 0.01730	▲ 0.01754
	55～59歳→60～64歳	0.00177	0.00049	▲ 0.00032
	60～64歳→65～69歳	▲ 0.01083	▲ 0.01028	▲ 0.00996
	65～69歳→70～74歳	0.00027	▲ 0.00082	▲ 0.00032
	70～74歳→75～79歳	0.00175	0.00485	0.00273
	75～79歳→80～84歳	▲ 0.05380	▲ 0.05555	▲ 0.05172
	80～84歳→85～89歳	0.01214	0.00831	0.00486
	85歳以上→90歳以上	0.02622	0.01962	0.01203
女	0～4歳→5～9歳	▲ 0.07365	▲ 0.07320	▲ 0.07309
	5～9歳→10～14歳	▲ 0.00286	▲ 0.00234	▲ 0.00221
	10～14歳→15～19歳	0.08709	0.08224	0.07656
	15～19歳→20～24歳	0.03906	0.04026	0.03905
	20～24歳→25～29歳	0.08050	0.08570	0.08651
	25～29歳→30～34歳	▲ 0.00285	▲ 0.00058	▲ 0.00079
	30～34歳→35～39歳	▲ 0.02952	▲ 0.02826	▲ 0.02822
	35～39歳→40～44歳	▲ 0.01865	▲ 0.01789	▲ 0.01779
	40～44歳→45～49歳	0.00745	0.00883	0.00877
	45～49歳→50～54歳	▲ 0.00893	▲ 0.00896	▲ 0.00896
	50～54歳→55～59歳	0.00650	0.00557	0.00408
	55～59歳→60～64歳	▲ 0.00320	▲ 0.00288	▲ 0.00290
	60～64歳→65～69歳	▲ 0.00337	▲ 0.00319	▲ 0.00305
	65～69歳→70～74歳	▲ 0.00131	▲ 0.00220	▲ 0.00198
	70～74歳→75～79歳	▲ 0.01658	▲ 0.01521	▲ 0.01699
	75～79歳→80～84歳	▲ 0.00850	▲ 0.00898	▲ 0.00678
	80～84歳→85～89歳	▲ 0.00364	▲ 0.00486	▲ 0.00700
	85歳以上→90歳以上	0.02699	0.02129	0.01203

注) ▲はマイナスを示す。

ウ 年齢5歳以上の人口推計

ア及びイで仮定した生残率及び将来純移動率を用いることで、 t 年の男女・5歳階級別人口から、 $(t+5)$ 年の男女別の1階層上(5歳上)の将来人口が推計されます。平成27年の5歳～9歳男子を例に算出式を以下に示します。

平成27年の5～9歳の男子人口

$$\begin{aligned} &= \text{平成22年の0～4歳男子人口} \times (\text{生残率} + \text{純移動率}) \\ &= \text{平成22年の0～4歳男子人口} \times (\text{平成22～27年の0～4歳} \rightarrow \text{5～9歳男子生残率} \\ &\quad + \text{平成22～27年の0～4歳} \rightarrow \text{5～9歳男子純移動率}) \end{aligned}$$

④ 年齢0～4歳人口の推計

年齢0～4歳人口は、1階級下の人口が存在しないため、母親となり得る女性の人口と子ども女性比から推計を行います。

ア 子ども女性比の算出

子ども女性比とは、母親となる年齢層(25～34歳)に対する0～4歳の子ども(男児・女児)の割合であり、この比率を用いることによって将来($t+5$)年時点の男女別・0～4歳人口を近似値的に求めることができます。算出式は以下のとおりです。

$$\text{子ども女性比} = \text{男女別} \cdot t \text{年} 0 \sim 4 \text{歳人口} \div t \text{年} \text{女子} 25 \sim 34 \text{歳人口}$$

表 10-6 子ども女性比・0～4歳性比

	平成32年	平成37年	平成42年
子ども女性比	0.20527	0.20460	0.20991
0～4歳性比	105.40	105.40	105.40

イ 年齢0～4歳人口の推計

②で求められた($t+5$)年時点の女性25～34歳人口に子ども女性比を乗じることにより、($t+5$)年の0～4歳人口を算出します。

$$t+5 \text{年の} 0 \sim 4 \text{歳男子人口} = t+5 \text{年の} 25 \sim 34 \text{歳女子人口} \times \text{子ども女性比}$$

(3) 推計結果

人口推計結果は、以下に示すとおりです。

表 10-7 将来人口推計結果

	平成32年			平成37年			平成42年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	25,370	12,595	12,775	25,183	12,534	12,648	24,918	12,388	12,530
0～4	1,181	603	578	1,099	561	537	1,057	540	517
5～9	1,256	649	607	1,114	579	535	1,037	539	498
10～14	1,212	610	602	1,239	634	605	1,100	566	534
15～19	1,288	628	660	1,243	591	652	1,266	615	651
20～24	1,343	710	633	1,339	653	686	1,290	613	677
25～29	1,613	812	800	1,502	816	686	1,491	747	744
30～34	1,673	878	796	1,667	868	799	1,547	863	684
35～39	1,751	885	866	1,632	860	772	1,626	851	775
40～44	1,818	976	842	1,713	865	848	1,596	840	756
45～49	2,193	1,115	1,078	1,818	972	846	1,714	862	852
50～54	1,676	838	838	2,153	1,091	1,062	1,785	952	833
55～59	1,399	722	677	1,643	808	835	2,107	1,051	1,056
60～64	1,239	622	617	1,366	700	666	1,605	783	822
65～69	1,331	641	690	1,185	584	601	1,307	658	649
70～74	1,524	717	806	1,247	587	660	1,113	537	576
75～79	1,268	590	678	1,364	626	738	1,119	514	605
80～84	817	350	467	1,022	431	591	1,115	466	649
85～89	503	178	325	598	234	364	758	292	466
90～	284	70	215	239	74	165	285	99	186

表 10-8 将来人口推計結果（単年度）

	年	総数	男	女
実績	平成22年	23,715	11,642	12,073
	平成27年	24,729	12,263	12,466
推計	平成28年	24,857	12,327	12,530
	平成29年	24,985	12,391	12,594
	平成30年	25,113	12,455	12,658
	平成31年	25,241	12,519	12,722
	平成32年	25,370	12,595	12,775
	平成33年	25,334	12,584	12,750
	平成34年	25,291	12,569	12,722
	平成35年	25,248	12,554	12,694
	平成36年	25,205	12,539	12,666
	平成37年	25,183	12,534	12,648
	平成38年	25,124	12,502	12,622
	平成39年	25,065	12,471	12,594
	平成40年	25,006	12,440	12,566
平成41年	24,947	12,409	12,538	
平成42年	24,918	12,388	12,530	

2. ごみ量の将来予測

(1) トレンド推計の方法

今後のごみ発生量と処理処分量の動向を把握するために、ごみ種別の発生原単位の予測を行いました。それぞれの予測については、過去の実績値からトレンド推計式を用いて行いました。

トレンド推計は、過去の実績をグラフにプロットしてその規則性を見出し、さらにその規則性により適合する傾向線を最小二乗法により算出する方法です。

5式の予測式より、5つの推計値が得られます。これらの中から1つの推計値を選定する際に、相関係数が最も高い推計式の推計値を採用しましたが、増加や減少の幅が著しく大きいものや減少により値がゼロとなるような、現実性の低いものについては採用を見送りました。

また、相関係数が低いものについては、下記の一般値を根拠に、過去の実績との相関が認められないものとして、別途平均値等を用いました。

表 10-9 トレンド推計式

一次傾向式： $y = a + b\chi$	y ：ごみ量
二次傾向式： $y = a + b\chi + c\chi^2$	χ ：経過年数
一次指数式： $y = a \cdot b^\chi$	k ：飽和係数
べき乗式： $y = y_0 + a \cdot \chi^b$	a, b, c ：係数
ロジスティック式： $y = k \div (1 + e^{(b - a\chi)})$	y_0 ：基準年量

【トレンド推計式の説明】

- 一次傾向式：トレンドを直線に置き換えたときの推計式です。式の b はこの勾配の値で、 b が正符号のとき上昇傾向となり、 b が負符号のとき下降傾向となります。推計値が少なく出る傾向があります。
- 二次傾向式：トレンドを放物線に置き換えたときの推計式です。徐々に増加又は減少を示す曲線です。
- 一次指数式：過去のデータの伸びを一定の比率で増加又は減少させる公式です。増加あるいは減少傾向は急激になります。過去のデータが同比率的な傾向のときにあてはめやすい。
- べき乗式：過去のデータの伸びを徐々に増加させる公式です。実績値が増加し続ける条件で、最もあてはまりが良い。
- ロジスティック式：増加又は減少傾向を加速度的に伸ばした後、徐々に鈍化させ一定の値で飽和に達する推計式です。
- 相関係数：
 - 【 $0 \leq r \leq 0.2$ 】：ほとんど相関がない
 - 【 $0.2 \leq r \leq 0.4$ 】：やや相関がある
 - 【 $0.4 \leq r \leq 0.7$ 】：かなり相関がある
 - 【 $0.7 \leq r \leq 1$ 】：強い相関がある

(2) ごみ発生量の予測

① 資源ごみ

収集量とエコ・ステーションの搬入量を合算し、1人1日あたりごみ量を算出してトレンド推計を行い、収集量と直接搬入量（エコ・ステーション搬入量）の比率は過去5年間の実績の割合で按分しました。

表 10-10 ごみ種別の収集と直接搬入の比率

項目	収集	直接搬入
びん	72.8%	27.2%
スチール缶	56.5%	43.5%
アルミ缶	48.4%	51.6%
ペットボトル	47.7%	52.3%
トレイ	48.3%	51.7%
プラスチック製容器包装	61.9%	38.1%
ダンボール	37.7%	62.3%
新聞	47.8%	52.2%
雑誌	36.1%	63.9%
牛乳パック	33.1%	66.9%
紙製容器包装	73.8%	26.2%
古着	50.0%	50.0%

② 事業系可燃ごみ

事業系可燃ごみ有料化の実施による排出抑制量は、「一般廃棄物有料化の手引」（環境省・平成25年4月）に示された「事業系一般廃棄物の有料化前後の一人当たり事業系一般廃棄物処理量変化」のグラフより読み取った平均的な値である「10%削減」を採用しました。

③ 燃える大型ごみ

監視カメラの増設等により、燃える大型ごみの不法投棄対策を強化することで、毎年1%ずつ排出量が削減すると設定しました。

④ 雑がみ

経済産業省委託調査である「雑誌・雑がみの有効利用に関する調査報告書」（三菱UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社・平成 25 年 2 月）に示された「雑がみ」の回収量平均値は 4.3kg/年・人です。

本町ではすでに「紙製容器包装」の回収を実施しており、1.3kg/年・人の回収実績があることから、残りの 3kg/年・人が潜在的な「雑がみ」の量であると考えられます。

雑がみの回収が浸透する期間を考慮し、3 年かけて毎年 1kg/年・人ずつ「家庭系可燃ごみ」から「雑がみ」に移行すると仮定しました。

⑤ 排出量が少ないごみ

エコ・ステーションで回収している、エコキャップ、廃食油、蛍光灯、乾電池は搬入量が少ないため、過去 3 年間の平均値を採用しました。

⑥ 個別のごみ発生量

トレンド推計結果は、表 10-11～表 10-29 に示すとおりです。

表 10-11 家庭系・可燃ごみの推計結果

単位: g/人・日

年 度 t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数		
22	426.69	—	426.69	—	426.69	—	426.69	—	426.69	—	426.69
23	439.53	12.84	439.53	12.84	439.53	12.84	439.53	12.84	439.53	12.84	439.53
24	444.43	4.90	444.43	4.90	444.43	4.90	444.43	4.90	444.43	4.90	444.43
25	449.07	4.64	449.07	4.64	449.07	4.64	449.07	4.64	449.07	4.64	449.07
26	452.88	3.81	452.88	3.81	452.88	3.81	452.88	3.81	452.88	3.81	452.88
27	461.10	8.22	451.94	-0.94	461.49	8.61	455.77	2.89	453.61	0.73	442.52
28	467.29	6.19	448.97	-2.97	468.02	6.53	458.63	2.86	454.27	0.66	
29	473.48	6.19	443.38	-5.59	474.65	6.63	461.26	2.63	454.62	0.35	
30	479.67	6.19	435.18	-8.20	481.37	6.72	463.72	2.46	454.80	0.18	
31	485.86	6.19	424.36	-10.82	488.19	6.82	466.04	2.32	454.90	0.10	
32	492.06	6.20	410.92	-13.44	495.10	6.91	468.23	2.19	454.96	0.06	
33	498.25	6.19	394.87	-16.05	502.11	7.01	470.32	2.09	454.99	0.03	
34	504.44	6.19	376.20	-18.67	509.22	7.11	472.32	2.00	455.00	0.01	
35	510.63	6.19	354.91	-21.29	516.43	7.21	474.24	1.92	455.01	0.01	
36	516.82	6.19	331.01	-23.90	523.75	7.32	476.08	1.84	455.01	0.00	
37	523.02	6.20	304.48	-26.53	531.16	7.41	477.87	1.79	455.02	0.01	
38	529.21	6.19	275.35	-29.13	538.68	7.52	479.60	1.73	455.02	0.00	
39	535.40	6.19	243.59	-31.76	546.31	7.63	481.28	1.68	455.02	0.00	
40	541.59	6.19	209.21	-34.38	554.05	7.74	482.90	1.62	455.02	0.00	
41	547.78	6.19	172.22	-36.99	561.89	7.84	484.49	1.59	455.02	0.00	
42	553.98	6.20	132.62	-39.60	569.85	7.96	486.04	1.55	455.02	0.00	
採 用									○		
予 測 式	$Y_t =$	$a + bt$	$a + bt + ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0 + a(t-t_0)^b$	$K / (1 + \text{EXP}(a-bt))$					
	a =	293.91	-457.21	315.70	12.70	11.14					
	b =	6.19	69.00	1.01	0.51	0.63					
	c =		-1.31								
	$Y_0 =$				426.69						
	$t_0 =$				22.00						
	K =					455.02					
r =	0.963032	0.992698	0.961031	0.999701	0.994849						

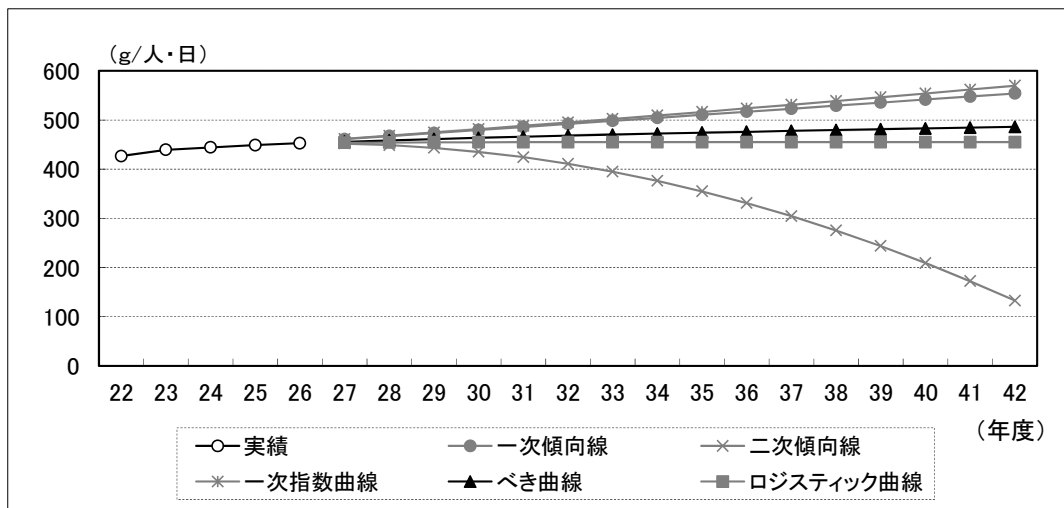


表 10-12 収集・不燃ごみ（金属類）の推計結果

単位：g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	17	36.52	—	36.52	—	36.52	—	36.52	—	36.52	—	36.52
	18	28.42	-8.10	28.42	-8.10	28.42	-8.10	28.42	-8.10	28.42	-8.10	28.42
	19	24.40	-4.02	24.40	-4.02	24.40	-4.02	24.40	-4.02	24.40	-4.02	24.40
	20	20.08	-4.32	20.08	-4.32	20.08	-4.32	20.08	-4.32	20.08	-4.32	20.08
	21	20.02	-0.06	20.02	-0.06	20.02	-0.06	20.02	-0.06	20.02	-0.06	20.02
	22	17.65	-2.37	17.65	-2.37	17.65	-2.37	17.65	-2.37	17.65	-2.37	17.65
	23	15.55	-2.10	15.55	-2.10	15.55	-2.10	15.55	-2.10	15.55	-2.10	15.55
	24	12.53	-3.02	12.53	-3.02	12.53	-3.02	12.53	-3.02	12.53	-3.02	12.53
	25	12.40	-0.13	12.40	-0.13	12.40	-0.13	12.40	-0.13	12.40	-0.13	12.40
	26	11.16	-1.24	11.16	-1.24	11.16	-1.24	11.16	-1.24	11.16	-1.24	11.16
	27	6.02	-5.14	12.12	0.96	9.31	-1.85	64.06	52.90	3.58	-7.58	19.87
	28	3.50	-2.52	12.93	0.81	8.21	-1.10	65.45	1.39	2.24	-1.34	
	29	0.98	-2.52	14.29	1.36	7.24	-0.97	66.77	1.32	1.37	-0.87	
	30	1.54	-2.52	16.21	1.92	6.39	-0.85	68.04	1.27	0.84	0.53	
	31	-4.06	-2.52	18.68	2.47	5.64	-0.75	69.27	1.23	0.51	-0.33	
	32	-6.58	-2.52	21.71	3.03	4.97	-0.67	70.45	1.18	0.31	-0.20	
	33	-9.10	-2.52	25.29	3.58	4.38	-0.59	71.60	1.15	0.18	-0.13	
	34	-11.62	-2.52	29.43	4.14	3.87	-0.51	72.71	1.11	0.11	-0.07	
	35	-14.14	-2.52	34.12	4.69	3.41	-0.46	73.79	1.08	0.07	-0.04	
	36	-16.66	-2.52	39.37	5.25	3.01	-0.40	74.85	1.06	0.04	-0.03	
	37	-19.18	-2.52	45.17	5.80	2.65	-0.36	75.87	1.02	0.02	-0.02	
	38	-21.70	-2.52	51.52	6.35	2.34	-0.31	76.87	1.00	0.01	-0.01	
	39	-24.22	-2.52	58.43	6.91	2.07	-0.27	77.85	0.98	0.01	0.00	
	40	-26.73	-2.51	65.90	7.47	1.82	-0.25	78.81	0.96	0.01	0.00	
	41	-29.25	-2.52	73.92	8.02	1.61	-0.21	79.74	0.93	0.00	-0.01	
	42	-31.77	-2.52	82.49	8.57	1.42	-0.19	80.66	0.92	0.00	0.00	
採 用						○						
予 測 式	Yt =	a+bt		a+bt+ct ²		a・b ^t		Y ₀ +a(t-t ₀) ^b		K/(1+EXP(a-bt))		
	a =	74.04		199.95		275.41		8.42		-11.59		
	b =	-2.52		-14.45		0.88		0.51		-0.51		
	c =			0.28								
	Y ₀ =								36.52			
	t ₀ =								17.00			
	K =										36.60	
r =		0.950200		0.986266		0.981378		-0.223446		0.883351		

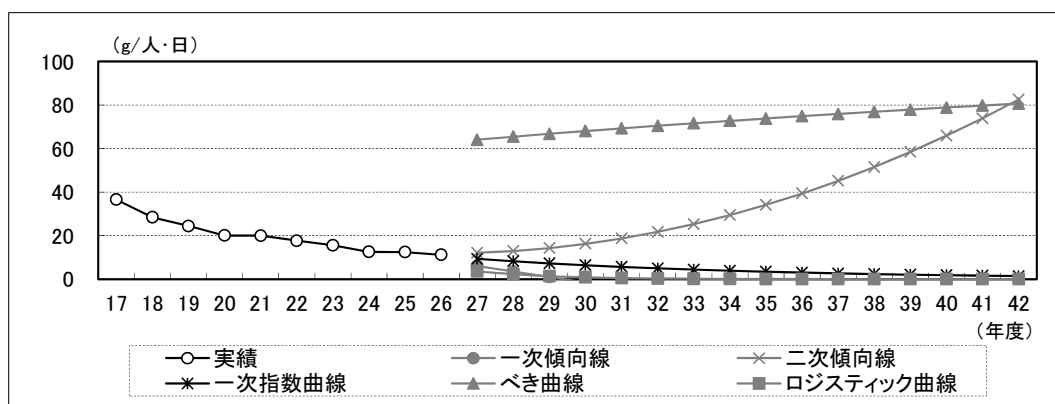


表 10-13 収集・不燃ごみ（ガラス類）の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
平成	17	11.17	-	11.17	-	11.17	-	11.17	-	11.17	-	11.17
	18	11.06	-0.11	11.06	-0.11	11.06	-0.11	11.06	-0.11	11.06	-0.11	11.06
	19	11.20	0.14	11.20	0.14	11.20	0.14	11.20	0.14	11.20	0.14	11.20
	20	10.39	-0.81	10.39	-0.81	10.39	-0.81	10.39	-0.81	10.39	-0.81	10.39
	21	10.23	-0.16	10.23	-0.16	10.23	-0.16	10.23	-0.16	10.23	-0.16	10.23
	22	9.73	-0.50	9.73	-0.50	9.73	-0.50	9.73	-0.50	9.73	-0.50	9.73
	23	9.49	-0.24	9.49	-0.24	9.49	-0.24	9.49	-0.24	9.49	-0.24	9.49
	24	9.24	-0.25	9.24	-0.25	9.24	-0.25	9.24	-0.25	9.24	-0.25	9.24
	25	9.11	-0.13	9.11	-0.13	9.11	-0.13	9.11	-0.13	9.11	-0.13	9.11
	26	9.04	-0.07	9.04	-0.07	9.04	-0.07	9.04	-0.07	9.04	-0.07	9.04
	27	8.54	-0.50	8.68	-0.36	8.62	-0.42	14.66	5.62	6.44	-2.60	10.07
	28	8.26	-0.28	8.48	-0.20	8.39	-0.23	15.31	0.65	5.29	-1.15	
	29	7.98	-0.28	8.29	-0.19	8.16	-0.23	16.01	0.70	4.17	-1.12	
	30	7.71	-0.27	8.11	-0.18	7.94	-0.22	16.76	0.75	3.16	-1.01	
	31	7.43	-0.28	7.95	-0.16	7.72	-0.22	17.56	0.80	2.31	-0.85	
	32	7.15	-0.28	7.80	-0.15	7.51	-0.21	18.40	0.84	1.65	-0.66	
	33	6.87	-0.28	7.66	-0.14	7.31	-0.20	19.29	0.89	1.15	-0.50	
	34	6.59	-0.28	7.54	-0.12	7.11	-0.20	20.23	0.94	0.79	-0.36	
	35	6.32	-0.27	7.42	-0.12	6.92	-0.19	21.21	0.98	0.53	-0.26	
	36	6.04	-0.28	7.32	-0.10	6.73	-0.19	22.24	1.03	0.36	-0.17	
	37	5.76	-0.28	7.24	-0.08	6.55	-0.18	23.31	1.07	0.24	-0.12	
	38	5.48	-0.28	7.16	-0.08	6.37	-0.18	24.42	1.11	0.16	-0.08	
	39	5.21	-0.27	7.10	-0.06	6.20	-0.17	25.57	1.15	0.11	-0.05	
	40	4.93	-0.28	7.05	-0.05	6.03	-0.17	26.77	1.20	0.07	-0.04	
	41	4.65	-0.28	7.02	-0.03	5.86	-0.17	28.01	1.24	0.05	-0.02	
	42	4.37	-0.28	7.00	-0.02	5.70	-0.16	29.30	1.29	0.03	-0.02	
採 用				○								
予 測 式	Yt =	a + bt		a + bt + ct ²		a · b ^t		Yo + a(t-to) ^b		K / (1 + EXP(a-bt))		
	a =	16.04		18.93		18.14		0.06		-11.43		
	b =	-0.28		-0.55		0.97		1.80		-0.41		
	c =			0.01								
	Yo =							11.17				
	to =							17.00				
	K =									11.20		
r =		0.973084		0.974849		0.973987		-0.375744		0.875333		

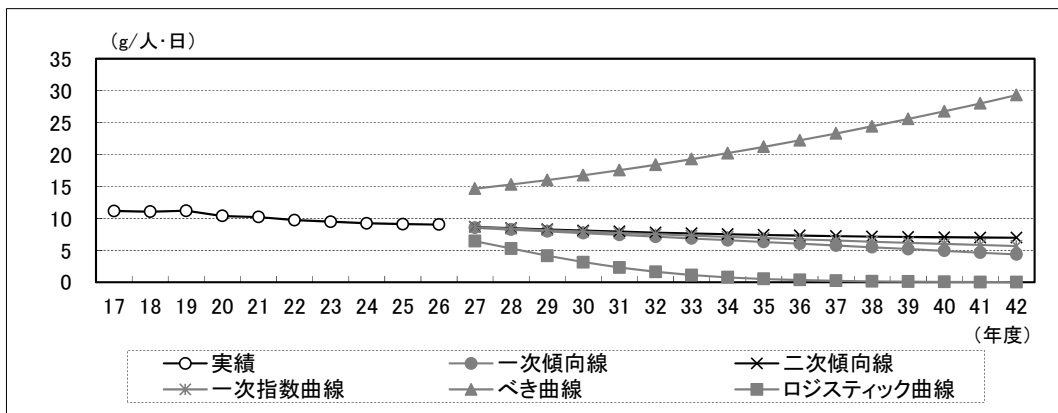


表 10-14 収集・不燃ごみ（がれき類）の推計結果

単位：g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値	
		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	17	12.55	—	12.55	—	12.55	—	12.55	—	12.55	—	12.55	
	18	11.99	-0.56	11.99	-0.56	11.99	-0.56	11.99	-0.56	11.99	-0.56	11.99	
	19	10.96	-1.03	10.96	-1.03	10.96	-1.03	10.96	-1.03	10.96	-1.03	10.96	
	20	9.66	-1.30	9.66	-1.30	9.66	-1.30	9.66	-1.30	9.66	-1.30	9.66	
	21	10.85	1.19	10.85	1.19	10.85	1.19	10.85	1.19	10.85	1.19	10.85	
	22	10.73	-0.12	10.73	-0.12	10.73	-0.12	10.73	-0.12	10.73	-0.12	10.73	
	23	10.35	-0.38	10.35	-0.38	10.35	-0.38	10.35	-0.38	10.35	-0.38	10.35	
	24	11.05	0.70	11.05	0.70	11.05	0.70	11.05	0.70	11.05	0.70	11.05	
	25	10.13	-0.92	10.13	-0.92	10.13	-0.92	10.13	-0.92	10.13	-0.92	10.13	
	26	10.64	0.51	10.64	0.51	10.64	0.51	10.64	0.51	10.64	0.51	10.64	
	27	9.96	-0.68	11.22	0.58	10.02	-0.62	15.06	4.42	8.42	-2.22	10.89	
	28	9.80	-0.16	11.73	0.51	9.87	-0.15	15.17	0.11	7.65	-0.77		
	29	9.63	-0.17	12.36	0.63	9.73	-0.14	15.27	0.10	6.82	-0.83		
	30	9.46	-0.17	13.10	0.74	9.58	-0.15	15.37	0.10	5.98	0.84		
	31	9.29	-0.17	13.96	0.86	9.44	-0.14	15.46	0.09	5.15	-0.83		
	32	9.12	-0.17	14.92	0.96	9.31	-0.13	15.55	0.09	4.36	-0.79		
	33	8.95	-0.17	16.01	1.09	9.17	-0.14	15.64	0.09	3.63	-0.73		
	34	8.78	-0.17	17.20	1.19	9.04	-0.13	15.72	0.08	2.98	-0.65		
	35	8.62	-0.16	18.52	1.32	8.90	-0.14	15.80	0.08	2.41	-0.57		
	36	8.45	-0.17	19.94	1.42	8.77	-0.13	15.88	0.08	1.93	-0.48		
	37	8.28	-0.17	21.48	1.54	8.65	-0.12	15.96	0.08	1.53	-0.40		
	38	8.11	-0.17	23.13	1.65	8.52	-0.13	16.03	0.07	1.21	-0.32		
	39	7.94	-0.17	24.90	1.77	8.40	-0.12	16.10	0.07	0.94	0.27		
	40	7.77	-0.17	26.78	1.88	8.27	-0.13	16.17	0.07	0.73	-0.21		
	41	7.60	-0.17	28.77	1.99	8.15	-0.12	16.24	0.07	0.57	-0.16		
	42	7.44	-0.16	30.88	2.11	8.03	-0.12	16.31	0.07	0.44	-0.13		
採 用						○							
予 測 式	$Y_t =$	$a + bt$		$a + bt + ct^2$		$a \cdot b^t$		$Y_0 + a(t-t_0)^b$		$K / (1 + \text{EXP}(a-bt))$			
	a =	14.51		40.34		14.91		0.91		-7.94			
	b =	-0.17		-2.61		0.99		0.44		-0.27			
	c =			0.06									
	Y ₀ =							12.55					
	t ₀ =							17.00					
	K =										12.60		
r =		0.603040		0.792247		0.615104		-0.156204		0.464374			

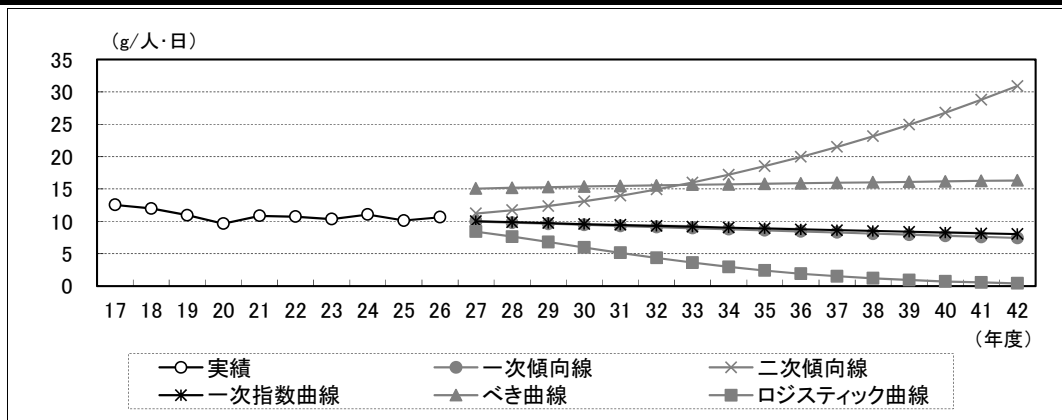


表 10-15 収集・燃える大型ごみの推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		5年間の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
平成	17	73.22	—	73.22	—	73.22	—	73.22	—	73.22	—	73.22
	18	66.26	-6.96	66.26	-6.96	66.26	-6.96	66.26	-6.96	66.26	-6.96	66.26
	19	63.52	-2.74	63.52	-2.74	63.52	-2.74	63.52	-2.74	63.52	-2.74	63.52
	20	57.79	-5.73	57.79	-5.73	57.79	-5.73	57.79	-5.73	57.79	-5.73	57.79
	21	54.32	-3.47	54.32	-3.47	54.32	-3.47	54.32	-3.47	54.32	-3.47	54.32
	22	44.04	-10.28	44.04	-10.28	44.04	-10.28	44.04	-10.28	44.04	-10.28	44.04
	23	41.62	-2.42	41.62	-2.42	41.62	-2.42	41.62	-2.42	41.62	-2.42	41.62
	24	41.15	-0.47	41.15	-0.47	41.15	-0.47	41.15	-0.47	41.15	-0.47	41.15
	25	40.53	-0.62	40.53	-0.62	40.53	-0.62	40.53	-0.62	40.53	-0.62	40.53
	26	41.92	1.39	41.92	1.39	41.92	1.39	41.92	1.39	41.92	1.39	41.92
	27	31.36	-10.56	40.36	-1.56	34.53	-7.39	114.01	72.09	15.02	-26.90	41.85
	28	27.52	-3.84	41.44	1.08	32.14	-2.39	117.20	3.19	9.79	-5.23	41.85
	29	23.69	-3.83	43.34	1.90	29.92	-2.22	120.33	3.13	6.18	-3.61	41.85
	30	19.86	-3.83	46.06	2.72	27.85	-2.07	123.41	3.08	3.83	-2.35	41.85
	31	16.02	-3.84	49.59	3.53	25.92	-1.93	126.44	3.03	2.34	-1.49	41.85
	32	12.19	-3.83	53.95	4.36	24.13	-1.79	129.42	2.98	1.42	-0.92	41.85
	33	8.36	-3.83	59.12	5.17	22.46	-1.67	132.36	2.94	0.85	-0.57	41.85
	34	4.52	-3.84	65.11	5.99	20.91	-1.55	135.26	2.90	0.51	-0.34	41.85
	35	0.69	-3.83	71.93	6.82	19.46	-1.45	138.13	2.87	0.31	-0.20	41.85
	36	-3.14	-3.83	79.56	7.63	18.11	-1.35	140.97	2.84	0.18	-0.13	41.85
	37	-6.97	-3.83	88.00	8.44	16.86	-1.25	143.77	2.80	0.11	-0.07	41.85
	38	-10.81	-3.84	97.27	9.27	15.70	-1.16	146.54	2.77	0.07	-0.04	41.85
	39	-14.64	-3.83	107.36	10.09	14.61	-1.09	149.29	2.75	0.04	-0.03	41.85
	40	-18.47	-3.83	118.26	10.90	13.60	-1.01	152.01	2.72	0.02	-0.02	41.85
	41	-22.31	-3.84	129.99	11.73	12.66	-0.94	154.71	2.70	0.01	-0.01	41.85
	42	-26.14	-3.83	142.53	12.54	11.78	-0.88	157.38	2.67	0.01	0.00	41.85
採 用												○
予 測 式	$Y_t =$	$a+bt$	$a+bt+ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0+a(t-t_0)^b$	$K/(1+EXP(a-bt))$						
	a =	134.85	320.71	239.07	6.61	-12.53						
	b =	-3.83	-21.44	0.93	0.79	-0.51						
	c =		0.41									
	$Y_0 =$				73.22							
	$t_0 =$				17.00							
	K =					73.30						
r =	0.949206	0.983217	0.967655	-0.260639	0.843120							

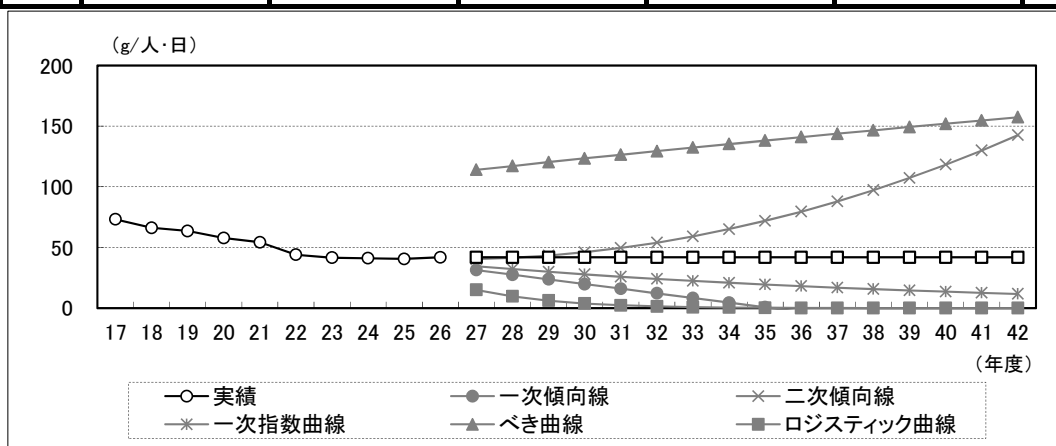


表 10-16 直接搬入・可燃ごみの推計結果

単位: t/日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		5年間の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
平成	17	11.042	-	11.042	-	11.042	-	11.042	-	11.042	-	11.04
	18	11.214	0.17	11.214	0.17	11.214	0.17	11.214	0.17	11.214	0.17	11.21
	19	11.597	0.38	11.597	0.38	11.597	0.38	11.597	0.38	11.597	0.38	11.60
	20	10.675	-0.92	10.675	-0.92	10.675	-0.92	10.675	-0.92	10.675	-0.92	10.68
	21	10.023	-0.65	10.023	-0.65	10.023	-0.65	10.023	-0.65	10.023	-0.65	10.02
	22	9.625	-0.40	9.625	-0.40	9.625	-0.40	9.625	-0.40	9.625	-0.40	9.62
	23	9.167	-0.46	9.167	-0.46	9.167	-0.46	9.167	-0.46	9.167	-0.46	9.17
	24	9.200	0.03	9.200	0.03	9.200	0.03	9.200	0.03	9.200	0.03	9.20
	25	9.222	0.02	9.222	0.02	9.222	0.02	9.222	0.02	9.222	0.02	9.22
	26	9.541	0.32	9.541	0.32	9.541	0.32	9.541	0.32	9.541	0.32	9.54
	27	8.650	-0.89	9.110	-0.43	8.730	-0.81	13.480	3.94	7.010	-2.53	9.35
	28	8.380	-0.27	9.090	-0.02	8.510	-0.22	13.750	0.27	5.870	-1.14	9.35
	29	8.110	-0.27	9.110	0.02	8.290	-0.22	14.030	0.28	4.730	-1.14	9.35
	30	7.850	-0.26	9.170	0.06	8.070	-0.22	14.310	0.28	3.670	-1.06	9.35
	31	7.580	-0.27	9.270	0.10	7.860	-0.21	14.580	0.27	2.750	-0.92	9.35
	32	7.310	-0.27	9.420	0.15	7.660	-0.20	14.870	0.29	2.000	-0.75	9.35
	33	7.040	-0.27	9.600	0.18	7.460	-0.20	15.150	0.28	1.420	-0.58	9.35
	34	6.770	-0.27	9.830	0.23	7.270	-0.19	15.430	0.28	1.000	-0.42	9.35
	35	6.500	-0.27	10.100	0.27	7.080	-0.19	15.720	0.29	0.690	-0.31	9.35
	36	6.230	-0.27	10.410	0.31	6.890	-0.19	16.010	0.29	0.470	-0.22	9.35
	37	5.960	-0.27	10.760	0.35	6.710	-0.18	16.300	0.29	0.320	-0.15	9.35
	38	5.690	-0.27	11.150	0.39	6.540	-0.17	16.590	0.29	0.220	-0.10	9.35
	39	5.430	-0.26	11.580	0.43	6.370	-0.17	16.890	0.30	0.150	-0.07	9.35
	40	5.160	-0.27	12.060	0.48	6.200	-0.17	17.180	0.29	0.100	-0.05	9.35
	41	4.890	-0.27	12.580	0.52	6.040	-0.16	17.480	0.30	0.070	-0.03	9.35
	42	4.620	-0.27	13.130	0.55	5.890	-0.15	17.770	0.29	0.040	-0.03	9.35
採 用												○
予 測 式	$Y_t =$	$a+bt$	$a+bt+ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0+a(t-t_0)^b$	$K/(1+EXP(a-bt))$						
	a =	15.91	25.29	17.77	0.19	-11.17						
	b =	-0.27	-1.16	0.97	1.11	-0.40						
	c =		0.02									
	$Y_0 =$				11.04							
	$t_0 =$				17.00							
	K =					11.60						
r =	0.879630	0.897178	0.886447	-0.297427	0.722032							

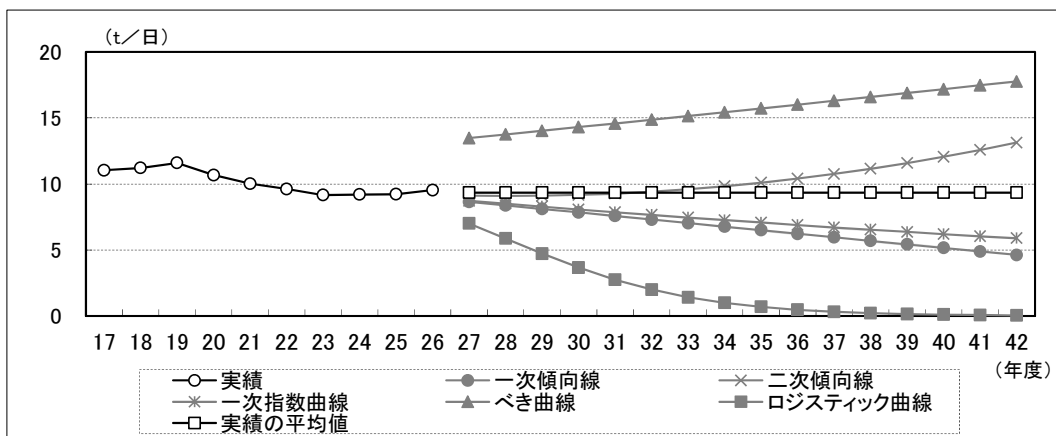


表 10-17 資源・びんの推計結果

単位: g/人・日

年 度 t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数	
22	19.18	—	19.18	—	19.18	—	19.18	—	19.18	—	19.18
23	19.03	-0.15	19.03	-0.15	19.03	-0.15	19.03	-0.15	19.03	-0.15	19.03
24	18.25	-0.78	18.25	-0.78	18.25	-0.78	18.25	-0.78	18.25	-0.78	18.25
25	17.99	-0.26	17.99	-0.26	17.99	-0.26	17.99	-0.26	17.99	-0.26	17.99
26	22.88	4.89	22.88	4.89	22.88	4.89	22.88	4.89	22.88	4.89	22.88
27	21.37	-1.51	26.67	3.79	21.19	-1.69	24.35	1.47	22.82	-0.06	19.47
28	22.01	0.64	32.59	5.92	21.83	0.64	26.86	2.51	22.87	0.05	19.47
29	22.64	0.63	40.04	7.45	22.48	0.65	29.90	3.04	22.89	0.02	19.47
30	23.27	0.63	48.99	8.95	23.16	0.68	33.50	3.60	22.90	0.01	19.47
31	23.91	0.64	59.46	10.47	23.85	0.69	37.67	4.17	22.90	0.00	19.47
32	24.54	0.63	71.44	11.98	24.57	0.72	42.42	4.75	22.90	0.00	19.47
33	25.18	0.64	84.93	13.49	25.31	0.74	47.75	5.33	22.90	0.00	19.47
34	25.81	0.63	99.94	15.01	26.07	0.76	53.69	5.94	22.90	0.00	19.47
35	26.45	0.64	116.46	16.52	26.85	0.78	60.23	6.54	22.90	0.00	19.47
36	27.08	0.63	134.49	18.03	27.66	0.81	67.38	7.15	22.90	0.00	19.47
37	27.71	0.63	154.03	19.54	28.49	0.83	75.16	7.78	22.90	0.00	19.47
38	28.35	0.64	175.09	21.06	29.34	0.85	83.57	8.41	22.90	0.00	19.47
39	28.98	0.63	197.66	22.57	30.22	0.88	92.62	9.05	22.90	0.00	19.47
40	29.62	0.64	221.74	24.08	31.13	0.91	102.31	9.69	22.90	0.00	19.47
41	30.25	0.63	247.34	25.60	32.07	0.94	112.66	10.35	22.90	0.00	19.47
42	30.89	0.64	274.45	27.11	33.03	0.96	123.65	10.99	22.90	0.00	19.47
採 用											○
予 測 式	$Y_t =$	$a + bt$	$a + bt + ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0 + a(t-t_0)^b$	$K / (1 + \text{EXP}(a-bt))$					
	a =	4.24	438.41	9.54	0.16	21.99					
	b =	0.63	-35.67	1.03	2.17	1.02					
	c =		0.76								
	$Y_0 =$				19.18						
	$t_0 =$				22.00						
	K =					22.90					
r =	0.509958	0.879519	0.520861	0.574572	0.230979						

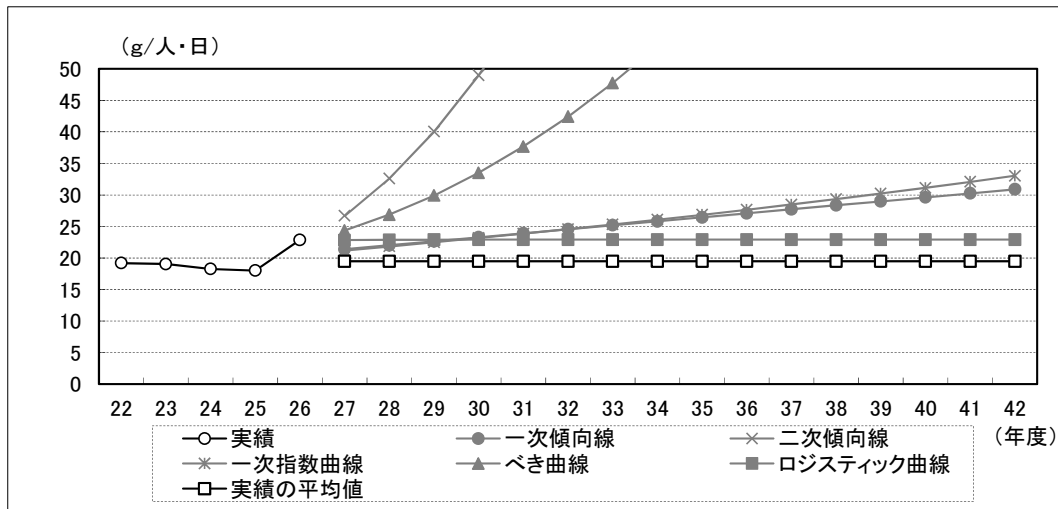


表 10-18 資源・スチール缶の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
22		2.41	-	2.41	-	2.41	-	2.41	-	2.41	-	2.41
23	実績	2.43	0.02	2.43	0.02	2.43	0.02	2.43	0.02	2.43	0.02	2.43
24		2.13	-0.30	2.13	-0.30	2.13	-0.30	2.13	-0.30	2.13	-0.30	2.13
25		2.09	-0.04	2.09	-0.04	2.09	-0.04	2.09	-0.04	2.09	-0.04	2.09
26		2.01	-0.08	2.01	-0.08	2.01	-0.08	2.01	-0.08	2.01	-0.08	2.01
27		見 通 し	1.87	-0.14	1.89	-0.12	1.89	-0.12	3.43	1.42	1.61	-0.40
28	1.75		-0.12	1.81	-0.08	1.79	-0.10	3.95	0.52	1.26	-0.35	
29	1.63		-0.12	1.73	-0.08	1.70	-0.09	4.58	0.63	0.91	-0.35	
30	1.52		-0.11	1.65	-0.08	1.61	-0.09	5.35	0.77	0.60	-0.31	
31	1.40		-0.12	1.59	-0.06	1.53	-0.08	6.24	0.89	0.38	-0.22	
32	1.29		-0.11	1.53	-0.06	1.45	-0.08	7.27	1.03	0.23	-0.15	
33	1.17		-0.12	1.49	-0.04	1.38	-0.07	8.43	1.16	0.13	-0.10	
34	1.05		-0.12	1.45	-0.04	1.31	-0.07	9.74	1.31	0.08	-0.05	
35	0.94		-0.11	1.41	-0.04	1.24	-0.07	11.19	1.45	0.04	-0.04	
36	0.82		-0.12	1.39	-0.02	1.18	-0.06	12.79	1.60	0.02	-0.02	
37	0.71		-0.11	1.38	-0.01	1.12	-0.06	14.54	1.75	0.01	-0.01	
38	0.59		-0.12	1.37	-0.01	1.06	-0.06	16.44	1.90	0.01	0.00	
39	0.47		-0.12	1.37	0.00	1.01	-0.05	18.50	2.06	0.00	-0.01	
40	0.36		-0.11	1.38	0.01	0.96	-0.05	20.71	2.21	0.00	0.00	
41	0.24		-0.12	1.39	0.01	0.91	-0.05	23.09	2.38	0.00	0.00	
42	0.13		-0.11	1.42	0.03	0.86	-0.05	25.62	2.53	0.00	0.00	
採用					○							
予 測 式	$Y_t =$	$a+bt$	$a+bt+ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0+a(t-t_0)^b$	$K/(1+EXP(a-bt))$						
	a =	5.00	7.30	7.74	0.03	-16.25						
	b =	-0.12	-0.31	0.95	2.26	-0.58						
	c =		0.00									
	$Y_0 =$				2.41							
	$t_0 =$				22.00							
K =					2.50							
r =		0.937273	0.939154	0.939154	-0.417869	0.888926						

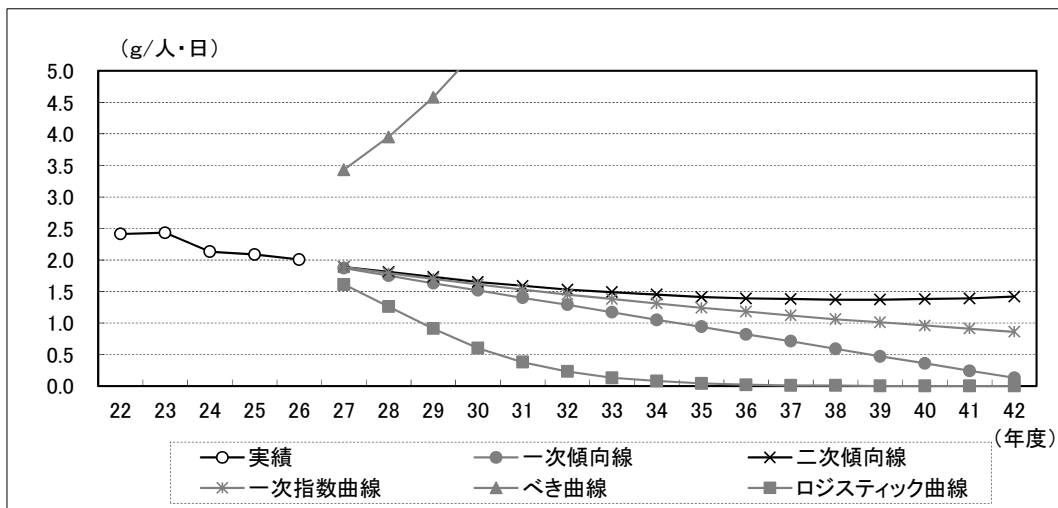


表 10-19 資源・アルミ缶の推計結果

単位: g/人・日

年 度 t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数		
22	0.98	—	0.98	—	0.98	—	0.98	—	0.98	—	0.98
23	1.30	0.31	1.30	0.31	1.30	0.31	1.30	0.31	1.30	0.31	1.30
24	1.31	0.01	1.31	0.01	1.31	0.01	1.31	0.01	1.31	0.01	1.31
25	1.33	0.03	1.33	0.03	1.33	0.03	1.33	0.03	1.33	0.03	1.33
26	1.33	0.00	1.33	0.00	1.33	0.00	1.33	0.00	1.33	0.00	1.33
27	1.47	0.14	1.17	-0.16	1.50	0.17	1.34	0.01	1.37	0.04	1.25
28	1.55	0.08	0.94	-0.23	1.60	0.10	1.35	0.01	1.38	0.01	
29	1.62	0.07	0.62	-0.32	1.71	0.11	1.35	0.00	1.39	0.01	
30	1.69	0.07	0.21	-0.41	1.82	0.11	1.36	0.01	1.39	0.00	
31	1.77	0.08	-0.28	-0.49	1.94	0.12	1.36	0.00	1.40	0.01	
32	1.84	0.07	-0.86	-0.58	2.07	0.13	1.36	0.00	1.40	0.00	
33	1.91	0.07	-1.52	-0.66	2.20	0.13	1.37	0.01	1.40	0.00	
34	1.99	0.08	-2.27	-0.75	2.35	0.15	1.37	0.00	1.40	0.00	
35	2.06	0.07	-3.11	-0.84	2.50	0.15	1.37	0.00	1.40	0.00	
36	2.13	0.07	-4.04	-0.93	2.67	0.17	1.38	0.01	1.40	0.00	
37	2.21	0.08	-5.05	-1.01	2.84	0.17	1.38	0.00	1.40	0.00	
38	2.28	0.07	-6.15	-1.10	3.03	0.19	1.38	0.00	1.40	0.00	
39	2.36	0.08	-7.34	-1.19	3.23	0.20	1.38	0.00	1.40	0.00	
40	2.43	0.07	-8.61	-1.27	3.44	0.21	1.38	0.00	1.40	0.00	
41	2.50	0.07	-9.97	-1.36	3.67	0.23	1.39	0.01	1.40	0.00	
42	2.58	0.08	-11.42	-1.45	3.91	0.24	1.39	0.00	1.40	0.00	
採 用							○				
予 測 式	Yt =	a+bt	a+bt+ct ²	a・b ^t		Yo+a(t-to) ^b		K/(1+EXP(a-bt))			
	a =	-0.52	-25.47	0.27		0.31		8.98			
	b =	0.07	2.16	1.07		0.09		0.47			
	c =		-0.04								
	Yo =					0.98					
	to =					22.00					
	K =							1.40			
r =	0.781947	0.940375	0.764608		0.999742		0.851138				

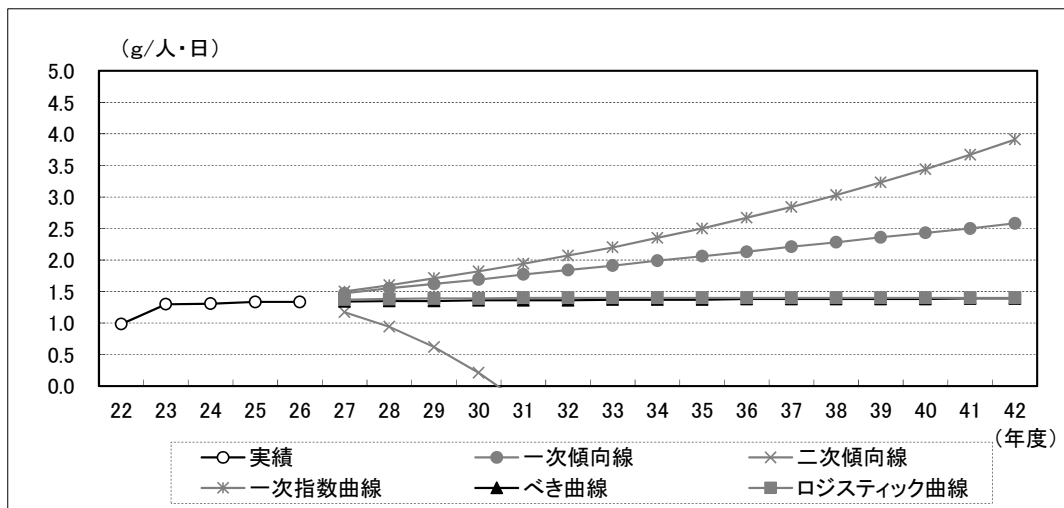


表 10-20 資源・ペットボトルの推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
22		3.52	—	3.52	—	3.52	—	3.52	—	3.52	—	3.52
23	実 績	3.32	-0.20	3.32	-0.20	3.32	-0.20	3.32	-0.20	3.32	-0.20	3.32
24		3.05	-0.27	3.05	-0.27	3.05	-0.27	3.05	-0.27	3.05	-0.27	3.05
25		3.06	0.01	3.06	0.01	3.06	0.01	3.06	0.01	3.06	0.01	3.06
26		2.88	-0.18	2.88	-0.18	2.88	-0.18	2.88	-0.18	2.88	-0.18	2.88
27		2.70	-0.18	2.86	-0.02	2.73	-0.15	4.31	1.43	2.27	-0.61	3.17
28	見 通 し	2.54	-0.16	2.86	0.00	2.60	-0.13	4.43	0.12	1.77	-0.50	3.17
29		2.39	-0.15	2.91	0.05	2.47	-0.13	4.54	0.11	1.27	-0.50	3.17
30		2.23	-0.16	3.01	0.10	2.35	-0.12	4.66	0.12	0.85	-0.42	3.17
31		2.07	-0.16	3.15	0.14	2.24	-0.11	4.77	0.11	0.54	-0.31	3.17
32		1.92	-0.15	3.34	0.19	2.14	-0.10	4.87	0.10	0.33	-0.21	3.17
33		1.76	-0.16	3.57	0.23	2.03	-0.11	4.98	0.11	0.19	-0.14	3.17
34		1.61	-0.15	3.85	0.28	1.94	-0.09	5.08	0.10	0.11	-0.08	3.17
35		1.45	-0.16	4.18	0.33	1.84	-0.10	5.18	0.10	0.07	-0.04	3.17
36		1.30	-0.15	4.55	0.37	1.76	-0.08	5.28	0.10	0.04	-0.03	3.17
37		1.14	-0.16	4.97	0.42	1.67	-0.09	5.38	0.10	0.02	-0.02	3.17
38	0.98	-0.16	5.43	0.46	1.59	-0.08	5.48	0.10	0.01	-0.01	3.17	
39	0.83	-0.15	5.94	0.51	1.52	-0.07	5.57	0.09	0.01	0.00	3.17	
40	0.67	-0.16	6.50	0.56	1.44	-0.08	5.66	0.09	0.00	-0.01	3.17	
41	0.52	-0.15	7.10	0.60	1.38	-0.06	5.76	0.10	0.00	0.00	3.17	
42	0.36	-0.16	7.74	0.64	1.31	-0.07	5.85	0.09	0.00	0.00	3.17	
採 用												○
予 測 式	$Y_t =$	$a+bt$	$a+bt+ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0+a(t-t_0)^b$	$K/(1+EXP(a-bt))$						
	a =	6.91	20.07	10.20	0.22	-15.80						
	b =	-0.16	-1.26	0.95	0.78	-0.57						
	c =		0.02									
	$Y_0 =$				3.52							
	$t_0 =$				22.00							
K =					3.60							
r =	0.962989	0.980221	0.968351	-0.300023	0.898360							

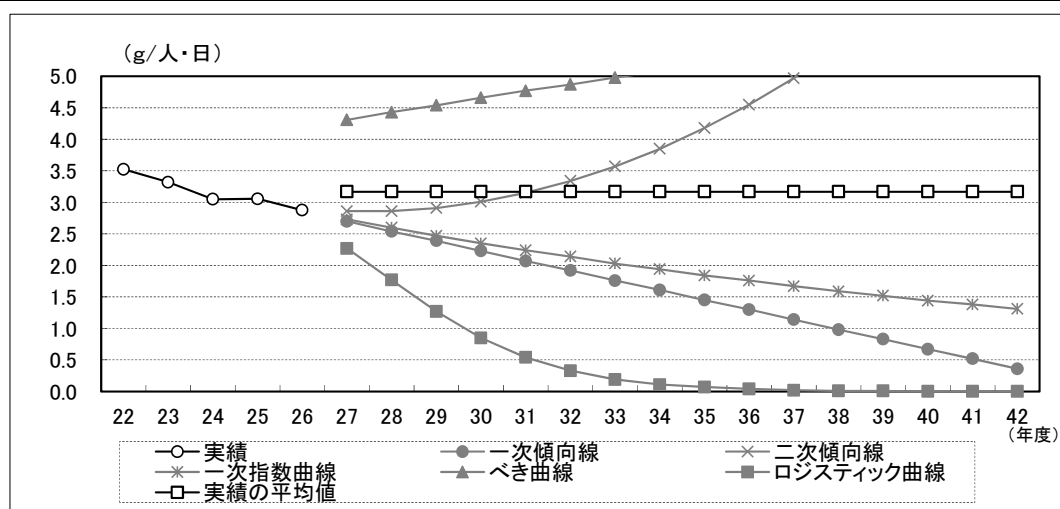


表 10-21 資源・トレイの推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
22		0.60	—	0.60	—	0.60	—	0.60	—	0.60	—	0.60
23	実 績	0.57	-0.03	0.57	-0.03	0.57	-0.03	0.57	-0.03	0.57	-0.03	0.57
24		0.54	-0.03	0.54	-0.03	0.54	-0.03	0.54	-0.03	0.54	-0.03	0.54
25		0.51	-0.03	0.51	-0.03	0.51	-0.03	0.51	-0.03	0.51	-0.03	0.51
26		0.88	0.37	0.88	0.37	0.88	0.37	0.88	0.37	0.88	0.37	0.88
27		0.78	-0.10	1.17	0.29	0.75	-0.13	0.86	-0.02	0.86	-0.02	0.62
28	見 通 し	0.83	0.05	1.63	0.46	0.80	0.05	0.94	0.08	0.88	0.02	0.62
29		0.88	0.05	2.19	0.56	0.86	0.06	1.03	0.09	0.89	0.01	0.62
30		0.93	0.05	2.87	0.68	0.92	0.06	1.13	0.10	0.89	0.00	0.62
31		0.98	0.05	3.66	0.79	0.98	0.06	1.23	0.10	0.90	0.01	0.62
32		1.04	0.06	4.57	0.91	1.05	0.07	1.33	0.10	0.90	0.00	0.62
33		1.09	0.05	5.59	1.02	1.13	0.08	1.44	0.11	0.90	0.00	0.62
34		1.14	0.05	6.72	1.13	1.21	0.08	1.56	0.12	0.90	0.00	0.62
35		1.19	0.05	7.97	1.25	1.29	0.08	1.68	0.12	0.90	0.00	0.62
36		1.24	0.05	9.33	1.36	1.38	0.09	1.81	0.13	0.90	0.00	0.62
37		1.30	0.06	10.80	1.47	1.48	0.10	1.94	0.13	0.90	0.00	0.62
38	1.35	0.05	12.39	1.59	1.59	0.11	2.07	0.13	0.90	0.00	0.62	
39	1.40	0.05	14.10	1.71	1.70	0.11	2.21	0.14	0.90	0.00	0.62	
40	1.45	0.05	15.91	1.81	1.82	0.12	2.36	0.15	0.90	0.00	0.62	
41	1.50	0.05	17.84	1.93	1.95	0.13	2.50	0.14	0.90	0.00	0.62	
42	1.55	0.05	19.89	2.05	2.09	0.14	2.65	0.15	0.90	0.00	0.62	
採 用												○
予 測 式	$Y_t =$	$a+bt$	$a+bt+ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0+a(t-t_0)^b$	$K/(1+EXP(a-bt))$						
	a =	-0.63	32.06	0.12	0.02	13.95						
	b =	0.05	-2.68	1.07	1.48	0.63						
	c =		0.06									
	$Y_0 =$				0.60							
	$t_0 =$				22.00							
	K =					0.90						
r =	0.546888	0.891412	0.580857	0.515564	0.409178							

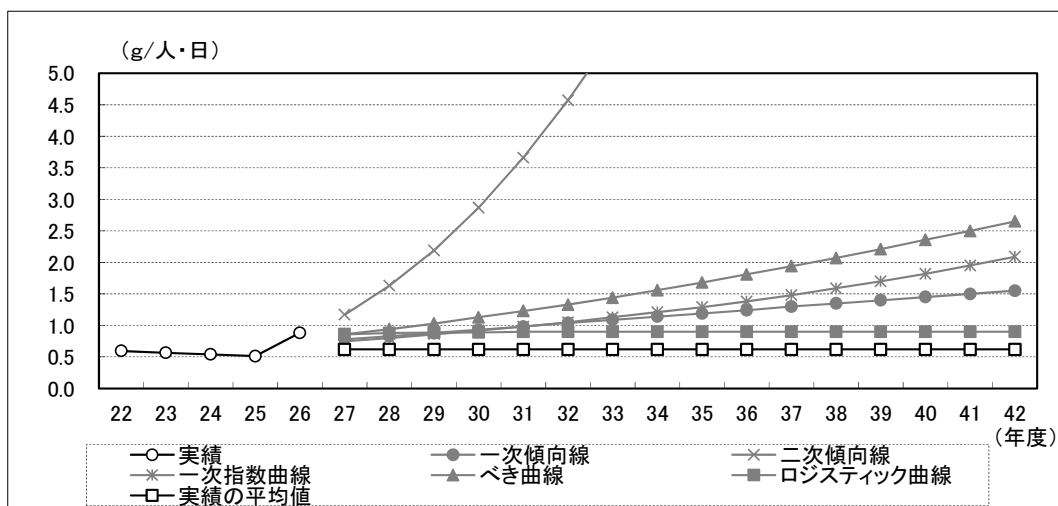


表 10-22 資源・プラスチック製容器包装の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
22		8.02	—	8.02	—	8.02	—	8.02	—	8.02	—	8.02
23	実 績	7.69	-0.33	7.69	-0.33	7.69	-0.33	7.69	-0.33	7.69	-0.33	7.69
24		7.00	-0.68	7.00	-0.68	7.00	-0.68	7.00	-0.68	7.00	-0.68	7.00
25		6.60	-0.41	6.60	-0.41	6.60	-0.41	6.60	-0.41	6.60	-0.41	6.60
26		6.20	-0.40	6.20	-0.40	6.20	-0.40	6.20	-0.40	6.20	-0.40	6.20
27		見 通 し	5.68	-0.52	5.75	-0.45	5.78	-0.42	10.66	4.46	5.77	-0.43
28	5.21		-0.47	5.35	-0.40	5.41	-0.37	11.32	0.66	5.38	-0.39	
29	4.73		-0.48	4.97	-0.38	5.06	-0.35	12.01	0.69	5.01	-0.37	
30	4.26		-0.47	4.61	-0.36	4.73	-0.33	12.73	0.72	4.67	-0.34	
31	3.79		-0.47	4.27	-0.34	4.43	-0.30	13.46	0.73	4.35	-0.32	
32	3.31		-0.48	3.95	-0.32	4.14	-0.29	14.21	0.75	4.04	-0.31	
33	2.84		-0.47	3.65	-0.30	3.87	-0.27	14.98	0.77	3.76	-0.28	
34	2.36		-0.48	3.37	-0.28	3.62	-0.25	15.77	0.79	3.49	-0.27	
35	1.89		-0.47	3.11	-0.26	3.39	-0.23	16.57	0.80	3.24	-0.25	
36	1.42		-0.47	2.88	-0.23	3.17	-0.22	17.38	0.81	3.01	-0.23	
37	0.94		-0.48	2.66	-0.22	2.96	-0.21	18.21	0.83	2.80	-0.21	
38	0.47		-0.47	2.46	-0.20	2.77	-0.19	19.06	0.85	2.59	-0.21	
39	0.00		-0.47	2.29	-0.17	2.59	-0.18	19.91	0.85	2.40	-0.19	
40	-0.48		-0.48	2.13	-0.16	2.42	-0.17	20.78	0.87	2.23	-0.17	
41	-0.95		-0.47	2.00	-0.13	2.27	-0.15	21.65	0.87	2.07	-0.16	
42	-1.43		-0.48	1.88	-0.12	2.12	-0.15	22.54	0.89	1.91	-0.16	
採 用						○						
予 測 式	$Y_t =$	$a + bt$	$a + bt + ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0 + a(t - t_0)^b$	$K / (1 + \text{EXP}(a - bt))$						
	a =	18.47	24.37	35.19	0.36	-0.30						
	b =	-0.47	-0.97	0.94	1.23	-0.08						
	c =		0.01									
	$Y_0 =$				8.02							
	$t_0 =$				22.00							
K =					42.93							
r =	0.994526	0.994351	0.994610	-0.358549	0.994535							

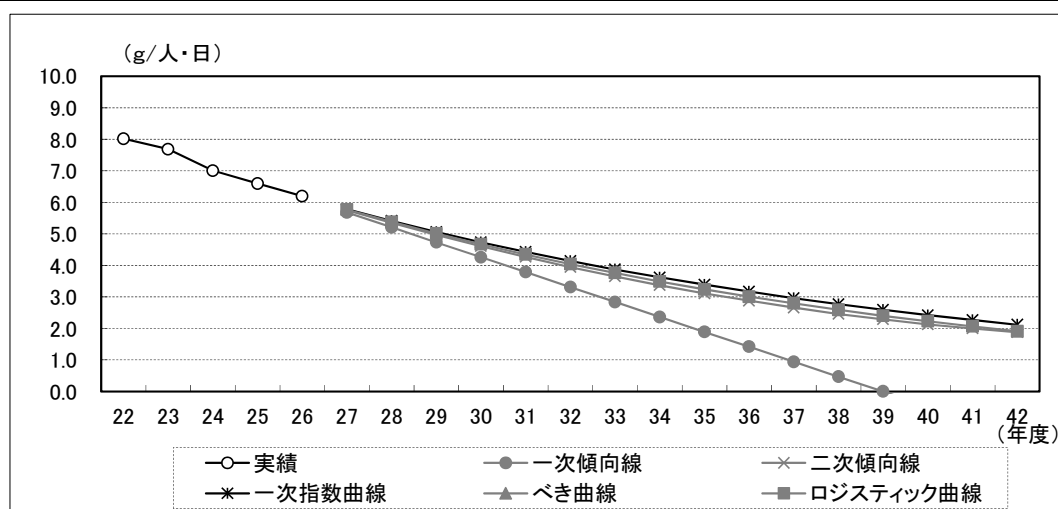


表 10-23 資源・ダンボールの推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数	増減数			
22		9.758	—	9.758	—	9.758	—	9.758	—	9.758	—	9.76
23	実 績	8.755	-1.00	8.755	-1.00	8.755	-1.00	8.755	-1.00	8.755	-1.00	8.76
24		6.612	-2.14	6.612	-2.14	6.612	-2.14	6.612	-2.14	6.612	-2.14	6.61
25		6.045	-0.57	6.045	-0.57	6.045	-0.57	6.045	-0.57	6.045	-0.57	6.05
26		5.625	-0.42	5.625	-0.42	5.625	-0.42	5.625	-0.42	5.625	-0.42	5.63
27	見 通 し	4.066	-1.56	5.437	-0.19	4.623	-1.00	15.880	10.26	0.474	-5.15	7.36
28		2.969	-1.10	5.711	0.27	3.990	-0.63	17.149	1.27	0.081	-0.39	7.36
29		1.871	-1.10	6.376	0.67	3.444	-0.55	18.425	1.28	0.013	-0.07	7.36
30		0.773	-1.10	7.433	1.06	2.972	-0.47	19.707	1.28	0.002	-0.01	7.36
31		-0.324	-1.10	8.881	1.45	2.565	-0.41	20.994	1.29	0.000	-0.00	7.36
32		-1.422	-1.10	10.721	1.84	2.214	-0.35	22.286	1.29	0.000	0.00	7.36
33		-2.519	-1.10	12.953	2.23	1.911	-0.30	23.583	1.30	0.000	0.00	7.36
34		-3.617	-1.10	15.577	2.62	1.650	-0.26	24.883	1.30	0.000	0.00	7.36
35		-4.715	-1.10	18.592	3.02	1.424	-0.23	26.187	1.30	0.000	0.00	7.36
36		-5.812	-1.10	22.000	3.41	1.229	-0.20	27.494	1.31	0.000	0.00	7.36
37		-6.910	-1.10	25.798	3.80	1.061	-0.17	28.805	1.31	0.000	0.00	7.36
38		-8.007	-1.10	29.989	4.19	0.915	-0.15	30.118	1.31	0.000	0.00	7.36
39		-9.105	-1.10	34.571	4.58	0.790	-0.13	31.434	1.32	0.000	0.00	7.36
40		-10.203	-1.10	39.545	4.97	0.682	-0.11	32.752	1.32	0.000	0.00	7.36
41		-11.300	-1.10	44.911	5.37	0.589	-0.09	34.073	1.32	0.000	0.00	7.36
42		-12.398	-1.10	50.668	5.76	0.508	-0.08	35.397	1.32	0.000	0.00	7.36
採 用												○
予 測 式	$Y_t =$	$a + bt$	$a + bt + ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0 + a(t - t_0)^b$	$K / (1 + \text{EXP}(a - bt))$						
	a =	33.70	146.12	246.09	1.16	-45.75						
	b =	-1.10	-10.50	0.86	1.03	-1.80						
	c =		0.20									
	$Y_0 =$					9.76						
	$t_0 =$					22.00						
	K =						9.76					
r =		0.962851	0.984075	0.976287	-0.324233	0.777815						

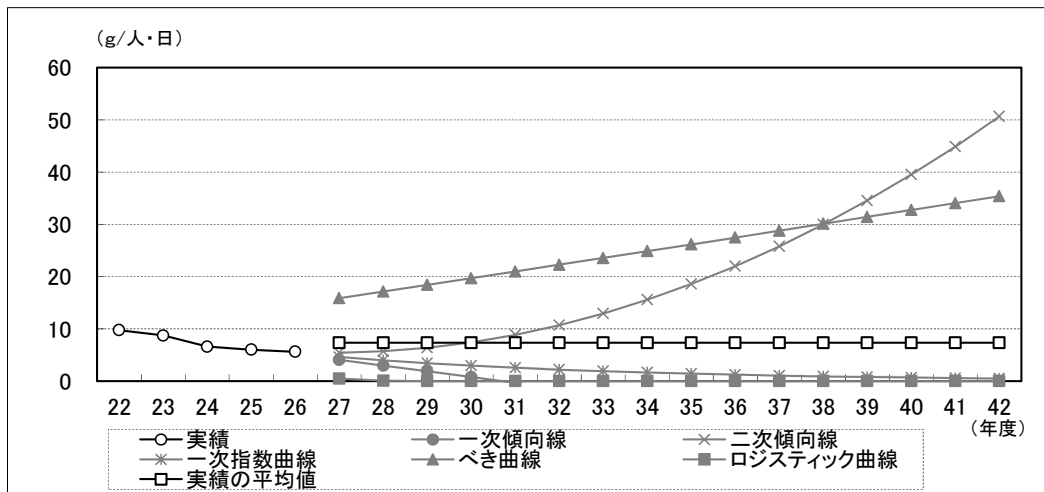


表 10-24 資源・新聞の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数	
22		23.459	—	23.459	—	23.459	—	23.459	—	23.459	—	23.46
23	実 績	21.597	-1.86	21.597	-1.86	21.597	-1.86	21.597	-1.86	21.597	-1.86	21.60
24		18.264	-3.33	18.264	-3.33	18.264	-3.33	18.264	-3.33	18.264	-3.33	18.26
25		16.106	-2.16	16.106	-2.16	16.106	-2.16	16.106	-2.16	16.106	-2.16	16.11
26		14.135	-1.97	14.135	-1.97	14.135	-1.97	14.135	-1.97	14.135	-1.97	14.14
27	見 通 し	11.471	-2.66	11.949	-2.19	12.430	-1.71	36.611	22.48	12.137	-2.00	18.71
28		9.057	-2.41	10.014	-1.94	10.908	-1.52	39.734	3.12	10.414	-1.72	18.71
29		6.643	-2.41	8.215	-1.80	9.572	-1.34	42.946	3.21	8.893	-1.52	18.71
30		4.229	-2.41	6.553	-1.66	8.400	-1.17	46.237	3.29	7.561	-1.33	18.71
31		1.815	-2.41	5.028	-1.53	7.371	-1.03	49.598	3.36	6.404	-1.16	18.71
32		-0.599	-2.41	3.639	-1.39	6.468	-0.90	53.023	3.43	5.406	-1.00	18.71
33		-3.013	-2.41	2.387	-1.25	5.676	-0.79	56.506	3.48	4.551	-0.86	18.71
34		-5.427	-2.41	1.272	-1.12	4.981	-0.70	60.043	3.54	3.822	-0.73	18.71
35		-7.841	-2.41	0.294	-0.98	4.371	-0.61	63.631	3.59	3.204	-0.62	18.71
36		-10.255	-2.41	-0.548	-0.84	3.835	-0.54	67.265	3.63	2.680	-0.52	18.71
37		-12.668	-2.41	-1.253	-0.71	3.366	-0.47	70.943	3.68	2.239	-0.44	18.71
38		-15.082	-2.41	-1.821	-0.57	2.953	-0.41	74.662	3.72	1.868	-0.37	18.71
39		-17.496	-2.41	-2.253	-0.43	2.592	-0.36	78.421	3.76	1.557	-0.31	18.71
40		-19.910	-2.41	-2.547	-0.29	2.274	-0.32	82.218	3.80	1.297	-0.26	18.71
41		-22.324	-2.41	-2.706	-0.16	1.996	-0.28	86.050	3.83	1.080	-0.22	18.71
42		-24.738	-2.41	-2.727	-0.02	1.751	-0.25	89.917	3.87	0.898	-0.18	18.71
採 用												○
予 測 式	Yt =	a+bt	a+bt+ct ²	a・b ^t	Y ₀ +a(t-t ₀) ^b	K/(1+EXP(a-bt))						
	a =	76.65	115.88	423.21	2.01	-3.65						
	b =	-2.41	-5.70	0.88	1.17	-0.19						
	c =		0.07									
	Y ₀ =					23.46						
	t ₀ =					22.00						
K =						61.61						
r =		0.995492	0.996054	0.994869	-0.352015	0.996134						

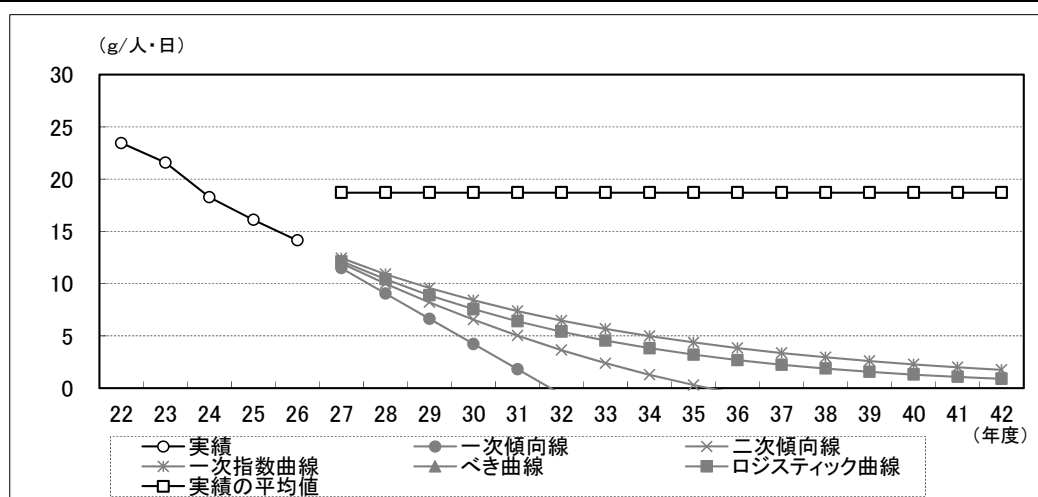


表 10-25 資源・雑誌の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数	
22		15.506	—	15.506	—	15.506	—	15.506	—	15.506	—	15.51
23	実 績	14.057	-1.45	14.057	-1.45	14.057	-1.45	14.057	-1.45	14.057	-1.45	14.06
24		12.360	-1.70	12.360	-1.70	12.360	-1.70	12.360	-1.70	12.360	-1.70	12.36
25		8.959	-3.40	8.959	-3.40	8.959	-3.40	8.959	-3.40	8.959	-3.40	8.96
26		7.765	-1.19	7.765	-1.19	7.765	-1.19	7.765	-1.19	7.765	-1.19	7.77
27	見 通 し	5.555	-2.21	4.958	-2.81	6.541	-1.22	26.437	18.67	6.222	-1.54	11.73
28		3.497	-2.06	2.303	-2.66	5.445	-1.10	29.273	2.84	4.933	-1.29	11.73
29		1.439	-2.06	-0.522	-2.83	4.533	-0.91	32.238	2.97	3.873	-1.06	11.73
30		-0.619	-2.06	-3.518	-3.00	3.774	-0.76	35.317	3.08	3.017	-0.86	11.73
31		-2.677	-2.06	-6.685	-3.17	3.141	-0.63	38.500	3.18	2.335	-0.68	11.73
32		-4.735	-2.06	-10.022	-3.34	2.615	-0.53	41.779	3.28	1.798	-0.54	11.73
33		-6.793	-2.06	-13.530	-3.51	2.177	-0.44	45.146	3.37	1.379	-0.42	11.73
34		-8.851	-2.06	-17.209	-3.68	1.812	-0.37	48.595	3.45	1.054	-0.33	11.73
35		-10.909	-2.06	-21.058	-3.85	1.509	-0.30	52.121	3.53	0.804	-0.25	11.73
36		-12.967	-2.06	-25.077	-4.02	1.256	-0.25	55.720	3.60	0.612	-0.19	11.73
37		-15.025	-2.06	-29.267	-4.19	1.045	-0.21	59.388	3.67	0.466	-0.15	11.73
38		-17.083	-2.06	-33.628	-4.36	0.870	-0.18	63.121	3.73	0.354	-0.11	11.73
39		-19.141	-2.06	-38.159	-4.53	0.724	-0.15	66.917	3.80	0.268	-0.09	11.73
40		-21.199	-2.06	-42.861	-4.70	0.603	-0.12	70.772	3.86	0.204	-0.06	11.73
41		-23.257	-2.06	-47.734	-4.87	0.502	-0.10	74.685	3.91	0.154	-0.05	11.73
42		-25.315	-2.06	-52.777	-5.04	0.418	-0.08	78.652	3.97	0.117	-0.04	11.73
採 用												○
予 測 式	Yt =	a + bt		a + bt + ct ²		a · b ^t		Y ₀ + a(t - t ₀) ^b		K / (1 + EXP(a - bt))		
	a =	61.12		12.17		924.28		1.43		-6.04		
	b =	-2.06		2.04		0.83		1.27		-0.28		
	c =			-0.09								
	Y ₀ =							15.51				
	t ₀ =							22.00				
	K =									33.45		
r =	0.987080		0.988262		0.975439		-0.360591		0.984068			

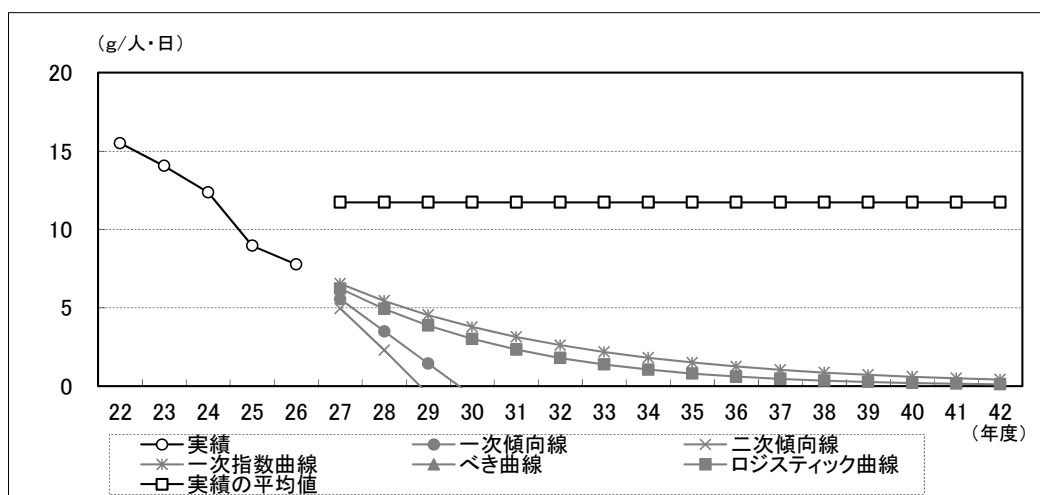


表 10-26 資源・牛乳パックの推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数	
22		0.471	—	0.471	—	0.471	—	0.471	—	0.471	—	0.47
23	実 績	0.448	-0.02	0.448	-0.02	0.448	-0.02	0.448	-0.02	0.448	-0.02	0.45
24		0.467	0.02	0.467	0.02	0.467	0.02	0.467	0.02	0.467	0.02	0.47
25		0.464	-0.00	0.464	-0.00	0.464	-0.00	0.464	-0.00	0.464	-0.00	0.46
26		0.469	0.00	0.469	0.00	0.469	0.00	0.469	0.00	0.469	0.00	0.47
27		0.467	-0.00	0.484	0.02	0.467	-0.00	0.473	0.00	0.467	-0.00	0.46
28	見 通	0.469	0.00	0.503	0.02	0.469	0.00	0.472	-0.00	0.467	0.00	
29		0.470	0.00	0.526	0.02	0.470	0.00	0.472	0.00	0.467	0.00	
30		0.471	0.00	0.554	0.03	0.471	0.00	0.472	0.00	0.468	0.00	
31		0.472	0.00	0.586	0.03	0.472	0.00	0.472	0.00	0.468	0.00	
32		0.473	0.00	0.624	0.04	0.474	0.00	0.472	0.00	0.469	0.00	
33		0.475	0.00	0.666	0.04	0.475	0.00	0.472	0.00	0.469	0.00	
34		0.476	0.00	0.714	0.05	0.476	0.00	0.471	-0.00	0.469	0.00	
35		0.477	0.00	0.766	0.05	0.477	0.00	0.471	0.00	0.470	0.00	
36		0.478	0.00	0.823	0.06	0.479	0.00	0.471	0.00	0.470	0.00	
37		0.479	0.00	0.885	0.06	0.480	0.00	0.471	0.00	0.470	0.00	
38	し	0.481	0.00	0.952	0.07	0.481	0.00	0.471	0.00	0.471	0.00	
39		0.482	0.00	1.023	0.07	0.483	0.00	0.471	0.00	0.471	0.00	
40		0.483	0.00	1.100	0.08	0.484	0.00	0.471	0.00	0.471	0.00	
41		0.484	0.00	1.181	0.08	0.485	0.00	0.471	0.00	0.471	0.00	
42		0.485	0.00	1.267	0.09	0.486	0.00	0.471	0.00	0.472	0.00	
採 用								○				
予 測 式	Yt =	a + bt	a + bt + ct ²	a · b ^t	Y ₀ + a(t - t ₀) ^b	K / (1 + EXP(a - bt))						
	a =	0.43	1.83	0.44	0.02	-2.70						
	b =	0.00	-0.12	1.00	-1.50	0.03						
	c =		0.00									
	Y ₀ =					0.47						
	t ₀ =					22.00						
K =						0.48						
r =		0.067786	0.545711	0.268300	0.391166	-0.027550						

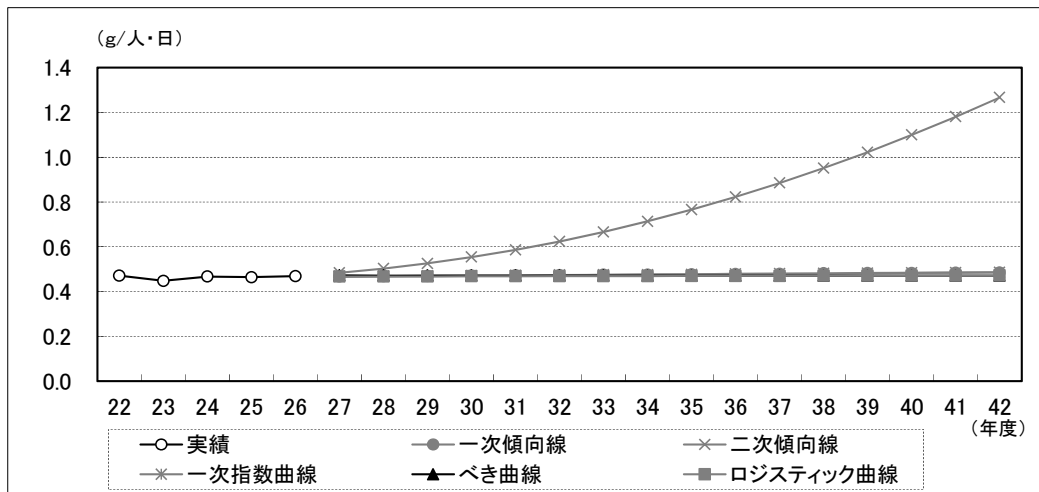


表 10-27 資源・紙製容器包装の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数	
22		2.507	—	2.507	—	2.507	—	2.507	—	2.507	—	2.51
23	実 績	2.304	-0.20	2.304	-0.20	2.304	-0.20	2.304	-0.20	2.304	-0.20	2.30
24		3.070	0.77	3.070	0.77	3.070	0.77	3.070	0.77	3.070	0.77	3.07
25		3.658	0.59	3.658	0.59	3.658	0.59	3.658	0.59	3.658	0.59	3.66
26		3.451	-0.21	3.451	-0.21	3.451	-0.21	3.451	-0.21	3.451	-0.21	3.45
27	見 通 し	3.971	0.52	3.878	0.43	4.107	0.66	4.125	0.67	3.651	0.20	3.00
28		4.295	0.32	4.109	0.23	4.585	0.48	4.531	0.41	3.657	0.01	
29		4.619	0.32	4.313	0.20	5.119	0.53	4.954	0.42	3.659	0.00	
30		4.943	0.32	4.491	0.18	5.715	0.60	5.391	0.44	3.660	0.00	
31		5.267	0.32	4.643	0.15	6.380	0.67	5.841	0.45	3.660	0.00	
32		5.592	0.32	4.768	0.13	7.123	0.74	6.302	0.46	3.660	0.00	
33		5.916	0.32	4.866	0.10	7.952	0.83	6.774	0.47	3.660	0.00	
34		6.240	0.32	4.938	0.07	8.878	0.93	7.256	0.48	3.660	0.00	
35		6.564	0.32	4.983	0.04	9.912	1.03	7.748	0.49	3.660	0.00	
36		6.888	0.32	5.002	0.02	11.066	1.15	8.248	0.50	3.660	0.00	
37		7.213	0.33	4.994	-0.01	12.355	1.29	8.757	0.51	3.660	0.00	
38		7.537	0.32	4.959	-0.04	13.793	1.44	9.273	0.52	3.660	0.00	
39		7.861	0.32	4.898	-0.06	15.399	1.61	9.797	0.52	3.660	0.00	
40		8.185	0.32	4.811	-0.09	17.193	1.79	10.328	0.53	3.660	0.00	
41		8.509	0.32	4.696	-0.12	19.194	2.00	10.866	0.54	3.660	0.00	
42		8.834	0.32	4.556	-0.14	21.429	2.24	11.410	0.54	3.660	0.00	
採 用		○										
予 測 式	Yt =	a+bt		a+bt+ct ²		a・b ^t		Y ₀ +a(t-t ₀) ^b		K/(1+EXP(a-bt))		
	a =	-4.78		-12.41		0.21		0.22		23.83		
	b =	0.32		0.96		1.12		1.23		1.10		
	c =			-0.01								
	Y ₀ =							2.51				
	t ₀ =							22.00				
r =	0.876309		0.877223		0.870580		0.863982		0.739713			

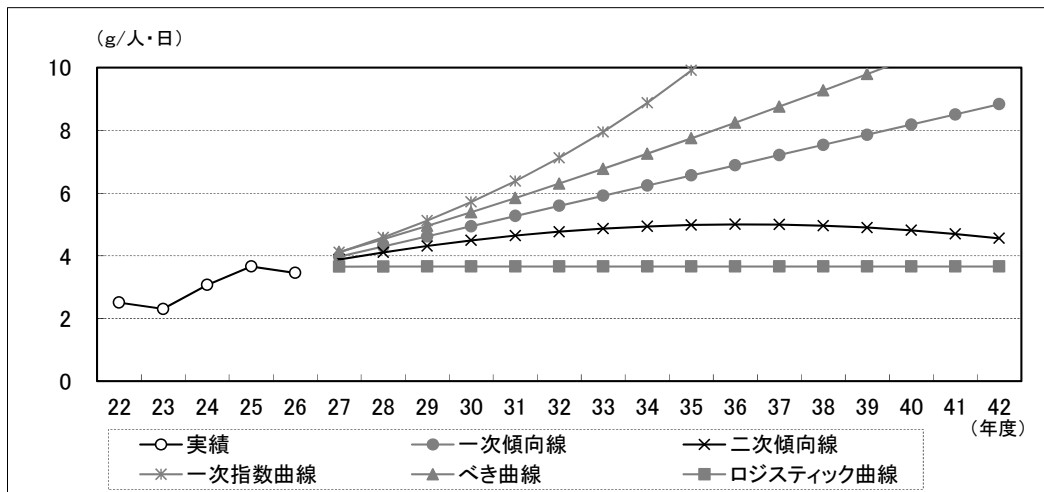


表 10-28 資源・古着の推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数	
22		7.984	—	7.984	—	7.984	—	7.984	—	7.984	—	7.98
23	実 績	7.120	-0.86	7.120	-0.86	7.120	-0.86	7.120	-0.86	7.120	-0.86	7.12
24		5.879	-1.24	5.879	-1.24	5.879	-1.24	5.879	-1.24	5.879	-1.24	5.88
25		5.273	-0.61	5.273	-0.61	5.273	-0.61	5.273	-0.61	5.273	-0.61	5.27
26		3.987	-1.29	3.987	-1.29	3.987	-1.29	3.987	-1.29	3.987	-1.29	3.99
27		3.096	-0.89	2.992	-1.00	3.542	-0.45	13.038	9.05	3.210	-0.78	6.05
28	見 通 し	2.112	-0.98	1.903	-1.09	2.992	-0.55	14.130	1.09	2.467	-0.74	6.05
29		1.128	-0.98	0.785	-1.12	2.527	-0.47	15.236	1.11	1.858	-0.61	6.05
30		0.144	-0.98	-0.364	-1.15	2.134	-0.39	16.354	1.12	1.378	-0.48	6.05
31		-0.840	-0.98	-1.542	-1.18	1.802	-0.33	17.482	1.13	1.009	-0.37	6.05
32		-1.824	-0.98	-2.750	-1.21	1.522	-0.28	18.619	1.14	0.732	-0.28	6.05
33		-2.808	-0.98	-3.988	-1.24	1.286	-0.24	19.765	1.15	0.527	-0.21	6.05
34		-3.792	-0.98	-5.255	-1.27	1.086	-0.20	20.919	1.15	0.378	-0.15	6.05
35		-4.776	-0.98	-6.553	-1.30	0.917	-0.17	22.079	1.16	0.270	-0.11	6.05
36		-5.761	-0.99	-7.880	-1.33	0.775	-0.14	23.247	1.17	0.192	-0.08	6.05
37		-6.745	-0.98	-9.238	-1.36	0.654	-0.12	24.420	1.17	0.136	-0.06	6.05
38	-7.729	-0.98	-10.625	-1.39	0.553	-0.10	25.599	1.18	0.097	-0.04	6.05	
39	-8.713	-0.98	-12.042	-1.42	0.467	-0.09	26.784	1.19	0.069	-0.03	6.05	
40	-9.697	-0.98	-13.489	-1.45	0.394	-0.07	27.973	1.19	0.049	-0.02	6.05	
41	-10.681	-0.98	-14.966	-1.48	0.333	-0.06	29.168	1.20	0.034	-0.02	6.05	
42	-11.665	-0.98	-16.472	-1.51	0.281	-0.05	30.367	1.20	0.024	-0.01	6.05	
採 用												○
予 測 式	$Y_t =$	$a + bt$	$a + bt + ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0 + a(t-t_0)^b$	$K / (1 + \text{EXP}(a-bt))$						
	a =	29.67	21.10	338.78	0.90	-8.38						
	b =	-0.98	-0.27	0.84	1.07	-0.35						
	c =		-0.01									
	$Y_0 =$				7.98							
	$t_0 =$				22.00							
	K =					11.77						
r =	0.995413	0.995564	0.988905	-0.340905	0.995051							

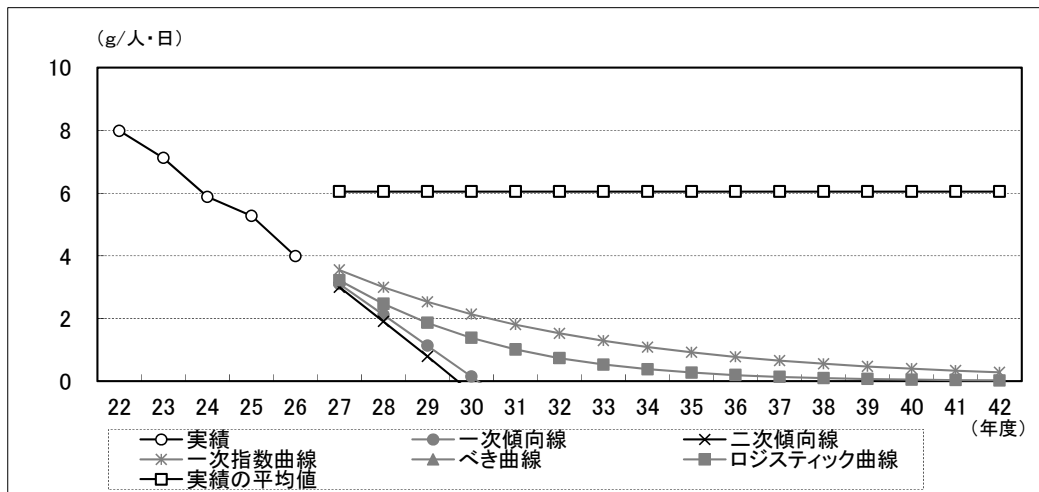
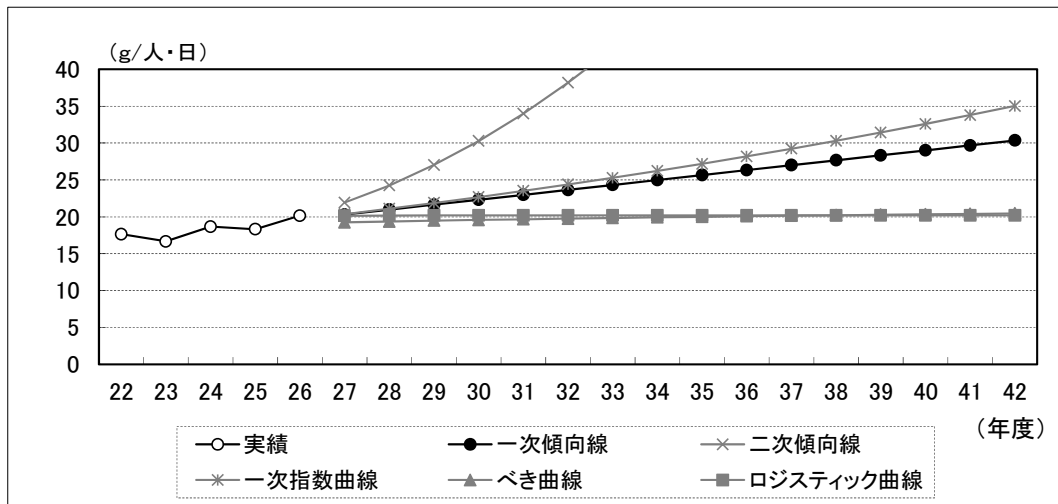


表 10-29 資源・緑ごみの推計結果

単位: g/人・日

年 度	t	一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の 平均値
		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
22		17.64	—	17.64	—	17.64	—	17.64	—	17.64	—	17.64
23	実 績	16.66	-0.98	16.66	-0.98	16.66	-0.98	16.66	-0.98	16.66	-0.98	16.66
24		18.67	2.01	18.67	2.01	18.67	2.01	18.67	2.01	18.67	2.01	18.67
25		18.32	-0.35	18.32	-0.35	18.32	-0.35	18.32	-0.35	18.32	-0.35	18.32
26		20.16	1.84	20.16	1.84	20.16	1.84	20.16	1.84	20.16	1.84	20.16
27		20.30	0.14	21.94	1.78	20.35	0.19	19.24	-0.92	20.13	-0.03	18.29
28	20.97	0.67	24.25	2.31	21.10	0.75	19.36	0.12	20.17	0.04		
29	21.64	0.67	27.03	2.78	21.88	0.78	19.48	0.12	20.19	0.02		
30	22.31	0.67	30.28	3.25	22.68	0.80	19.58	0.10	20.20	0.01		
31	22.98	0.67	33.99	3.71	23.52	0.84	19.67	0.09	20.20	0.00		
32	23.65	0.67	38.18	4.19	24.39	0.87	19.76	0.09	20.20	0.00		
33	24.32	0.67	42.83	4.65	25.28	0.89	19.85	0.09	20.20	0.00		
34	24.99	0.67	47.95	5.12	26.22	0.94	19.93	0.08	20.20	0.00		
35	25.66	0.67	53.54	5.59	27.18	0.96	20.00	0.07	20.20	0.00		
36	26.33	0.67	59.60	6.06	28.19	1.01	20.08	0.08	20.20	0.00		
37	27.00	0.67	66.13	6.53	29.22	1.03	20.15	0.07	20.20	0.00		
38	27.67	0.67	73.12	6.99	30.30	1.08	20.21	0.06	20.20	0.00		
39	28.34	0.67	80.59	7.47	31.42	1.12	20.28	0.07	20.20	0.00		
40	29.01	0.67	88.52	7.93	32.58	1.16	20.34	0.06	20.20	0.00		
41	29.68	0.67	96.92	8.40	33.78	1.20	20.40	0.06	20.20	0.00		
42	30.35	0.67	105.79	8.87	35.02	1.24	20.46	0.06	20.20	0.00		
採 用								○				
予 測 式	$Y_t =$	$a+bt$	$a+bt+ct^2$	$a \cdot b^t$	$Y_0+a(t-t_0)^b$	$K/(1+EXP(a-bt))$						
	a =	2.21	136.69	7.66	0.83	19.45						
	b =	0.67	-10.58	1.04	0.41	0.93						
	c =		0.23									
	Y ₀ =				17.64							
	t ₀ =				22.00							
	K =					20.20						
r =	0.817219	0.883450	0.824050	0.536981	0.618189							



(3) 中間処理量の予測

① 可燃ごみ

民間業者に委託する可燃ごみの資源化率及び最終処分率は、委託先からの聞き取り調査により、表 10-30 に示す値としました。

表 10-30 燃えるごみの資源化率及び最終処分率

民間業者	搬入割合	資源化率	最終処分率
M 社	66.7%	16.0%	4.0%
I 社	33.3%	15.0%	0.0%

(4) ごみ量の実績及び将来予測

施策実施前のごみ排出量及び処理量の実績及び将来予測は表 10-31 に、施策実施後のごみ排出量及び処理量の将来予測は表 10-32 に示すとおりです。

なお、本編表中の数値は端数処理後に合計値を算出したため、資料編の数値と異なります。

表 10-31 (2) ごみ量の実績及び将来予測 (施策実施前)

項目	単位												見通し					中間目標	見通し					最終目標
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37		
排出量	有害・危険ごみ	t/年	—	—	—	0.00	0.00	2.63	2.64	2.73	3.16	3.27	3.08	3.08	3.10	3.11	3.14	3.15	3.14	3.14	3.14	3.13	3.13	
	蛍光灯	t/年	—	—	—	—	—	1.11	1.04	1.07	1.33	1.41	1.27	1.27	1.28	1.28	1.29	1.30	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	
	乾電池	t/年	—	—	—	—	—	1.52	1.60	1.66	1.83	1.86	1.81	1.81	1.82	1.83	1.85	1.85	1.85	1.85	1.85	1.84	1.84	
	集団回収量	t/年	709.65	779.69	723.50	654.88	553.77	487.58	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	紙類	t/年	680.28	748.49	696.37	632.47	539.78	476.91	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	繊維類	t/年	14.55	15.24	11.20	9.97	4.12	2.81	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	金属類	t/年	14.82	15.96	15.93	12.44	9.87	7.86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	生活系ごみ排出量	t/年	6,731.20	6,775.46	6,679.01	6,599.05	6,271.14	5,914.75	5,461.27	5,442.16	5,483.45	5,578.62	5,645.64	5,651.38	5,670.85	5,689.62	5,724.40	5,728.45	5,711.50	5,693.63	5,691.54	5,659.29	5,647.87	
	家庭系ごみ排出量	t/年	5,184.21	5,206.36	5,134.71	5,014.14	4,800.58	4,447.30	4,536.22	4,578.55	4,671.79	4,747.76	4,740.92	4,745.28	4,761.05	4,776.27	4,804.99	4,808.12	4,793.51	4,778.45	4,776.85	4,749.88	4,740.70	
	事業系ごみ排出量	t/年	3,714.53	3,859.00	4,058.96	3,696.15	3,435.02	3,317.76	3,177.23	3,165.60	3,179.84	3,247.81	3,422.47	3,413.12	3,413.12	3,413.12	3,422.47	3,413.12	3,413.12	3,413.12	3,422.47	3,413.12	3,413.12	
中間処理	可燃ごみ (実績は組合搬入量)	t/年	8,083.49	8,297.52	8,429.88	8,059.40	7,628.19	7,239.99	7,413.11	7,462.19	7,573.63	7,747.87	7,528.01	7,534.62	7,559.04	7,581.93	7,624.93	7,626.08	7,620.37	7,613.32	7,627.12	7,599.13	7,595.57	
	家庭系・収集	t/年	—	—	—	—	—	—	4,057.98	4,104.19	4,207.55	4,265.39	3,927.53	3,942.80	3,966.16	3,988.06	4,020.25	4,030.29	4,024.83	4,018.09	4,022.34	4,004.51	4,001.11	
	事業系・直接搬入	t/年	—	—	—	—	—	—	3,177.23	3,165.60	3,179.84	3,247.81	3,422.47	3,413.12	3,413.12	3,413.12	3,422.47	3,413.12	3,413.12	3,413.12	3,422.47	3,413.12	3,413.12	
	一般廃棄物 (家庭系・直接搬入)	t/年	—	—	—	—	—	—	165.04	181.89	177.69	229.34	178.01	178.70	179.76	180.75	182.21	182.67	182.42	182.11	182.31	181.50	181.34	
	産業廃棄物	t/年	—	—	—	—	—	—	12.86	10.51	8.55	5.33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	中間処理後可燃物 (粗大ごみ等)	t/年	—	—	—	—	—	—	365.26	363.23	363.03	406.96	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
資源化	総資源化量	t/年	1,881.68	1,838.61	1,782.00	1,783.71	1,666.13	1,641.72	1,081.49	993.62	941.61	949.34	1,009.22	2,161.01	2,160.08	2,159.76	2,166.09	2,161.10	2,152.35	2,143.66	2,141.12	2,127.63	2,121.50	
	資源ごみ量 (収集+直接搬入)	t/年	837.34	789.41	820.80	930.03	916.79	979.87	925.05	863.61	811.66	830.86	904.72	906.10	909.80	913.35	919.41	920.33	917.99	915.18	914.69	909.41	907.17	
	不燃ごみ (金属類)	t/年	309.53	241.90	210.44	174.55	174.30	154.21	136.46	110.64	111.04	100.74	84.26	74.49	66.03	58.57	52.10	46.02	40.50	35.72	31.51	27.69	24.36	
	集団回収量	t/年	709.65	779.69	723.50	654.88	553.77	487.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却処理による磁気物量 (0.26%)	t/年	25.16	27.61	27.26	24.25	21.27	20.06	19.98	19.37	18.91	17.74	20.24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	岐阜羽島衛生搬入量 (岐南町分)	t/年	8,388.19	8,627.31	8,792.13	8,361.39	7,877.75	7,429.47	7,400.25	7,451.68	7,565.08	7,713.96	7,906.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却処理による資源化量	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,180.42	1,184.25	1,187.84	1,194.58	1,194.75	1,193.86	1,192.76	1,194.92	1,190.53	1,189.97	
	M社 (16%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	803.69	806.30	808.74	813.33	813.45	812.84	812.09	813.56	810.57	810.19	
	I社 (15%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	376.73	377.95	379.10	381.25	381.30	381.02	380.67	381.36	379.96	379.78	
	民間回収	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	949.26	1,080.32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ダンボール	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	285.37	311.65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	新聞	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	257.78	311.92	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	雑誌	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	299.07	357.98	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	古着	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	95.77	89.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
アルミ缶	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	5.84	4.99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
スチール缶	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	5.43	4.66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
再生利用率	%	18.0	17.3	16.6	17.3	17.2	17.8	12.5	11.5	10.9	10.8	11.1	23.8	23.8	23.7	23.7	23.6	23.6	23.5	23.5	23.5	23.4		
再生利用率 (民間回収を含む)	%	—	—	—	—	—	—	—	—	19.7	20.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
最終処分	最終処分量	t/年	989.51	1,067.51	1,079.11	1,060.66	1,002.84	906.84	899.32	887.01	891.03	918.14	931.47	367.41	365.90	364.33	363.98	361.80	358.83	356.07	354.20	350.66	348.61	
	不燃ごみ (ガラス類・がれき類)	t/年	201.02	196.15	191.10	174.35	183.55	178.75	174.10	179.10	172.35	177.60	169.25	166.49	164.33	162.15	160.65	158.44	155.62	153.05	150.81	148.02	146.06	
	焼却処理による固化灰・不燃物 (9.64%)	t/年	788.49	871.36	888.01	886.31	819.29	728.09	725.22	707.91	718.68	740.54	762.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却処理による最終処分率	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200.92	201.57	202.18	203.33	203.36	203.21	203.02	203.39	202.64	202.55	
	M社 (4%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200.92	201.57	202.18	203.33	203.36	203.21	203.02	203.39	202.64	202.55	
	I社 (0%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
最終処分率	%	9.5	10.0	10.0	10.3	10.3	9.8	10.4	10.3	10.3	10.4	10.3	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8		

表 10-32 (2) ごみ量の実績及び将来予測 (施策実施後)

項目	単位												見通し					中間目標	見通し					最終目標
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37		
排出量	有害・危険ごみ	t/年	—	—	—	0.00	0.00	2.63	2.64	2.73	3.16	3.27	3.08	3.08	3.10	3.11	3.14	3.15	3.14	3.14	3.14	3.13	3.13	
	蛍光灯	t/年	—	—	—	—	—	1.11	1.04	1.07	1.33	1.41	1.27	1.27	1.28	1.28	1.29	1.30	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	
	乾電池	t/年	—	—	—	—	—	1.52	1.60	1.66	1.83	1.86	1.81	1.81	1.82	1.83	1.85	1.85	1.85	1.85	1.85	1.84	1.84	
	集団回収量	t/年	709.65	779.69	723.50	654.88	553.77	487.58	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	紙類	t/年	680.28	748.49	696.37	632.47	539.78	476.91	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	繊維類	t/年	14.55	15.24	11.20	9.97	4.12	2.81	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	金属類	t/年	14.82	15.96	15.93	12.44	9.87	7.86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	生活系ごみ排出量	t/年	6,731.20	6,775.46	6,679.01	6,599.05	6,271.14	5,914.75	5,461.27	5,442.16	5,483.45	5,578.62	5,645.64	5,647.58	5,663.22	5,678.11	5,708.93	5,709.07	5,688.28	5,666.59	5,660.60	5,624.64	5,609.40	
	家庭系ごみ排出量	t/年	5,184.21	5,206.36	5,134.71	5,014.14	4,800.58	4,447.30	4,536.22	4,578.55	4,671.79	4,747.76	4,740.92	4,716.62	4,703.45	4,689.42	4,713.80	4,712.63	4,694.29	4,675.54	4,670.17	4,639.61	4,626.68	
	事業系ごみ排出量	t/年	3,714.53	3,859.00	4,058.96	3,696.15	3,435.02	3,317.76	3,177.23	3,165.60	3,179.84	3,247.81	3,422.47	3,413.12	3,310.73	3,310.73	2,977.55	2,969.42	2,969.42	2,969.42	2,977.55	2,969.42	2,969.42	
中間処理	可燃ごみ (実績は組合搬入量)	t/年	8,083.49	8,297.52	8,429.88	8,059.40	7,628.19	7,239.99	7,413.11	7,462.19	7,573.63	7,747.87	7,528.01	7,509.76	7,406.68	7,404.20	7,104.29	7,106.27	7,100.67	7,093.75	7,106.46	7,079.81	7,076.32	
	家庭系・収集	t/年	—	—	—	—	—	—	4,057.98	4,104.19	4,207.55	4,265.39	3,927.53	3,917.94	3,916.19	3,912.72	3,944.53	3,954.18	3,948.83	3,942.22	3,946.60	3,928.89	3,925.56	
	事業系・直接搬入	t/年	—	—	—	—	—	—	3,177.23	3,165.60	3,179.84	3,247.81	3,422.47	3,413.12	3,310.73	3,310.73	2,977.55	2,969.42	2,969.42	2,969.42	2,977.55	2,969.42	2,969.42	
	一般廃棄物 (家庭系・直接搬入)	t/年	—	—	—	—	—	—	165.04	181.89	177.69	229.34	178.01	178.70	179.76	180.75	182.21	182.67	182.42	182.11	182.31	181.50	181.34	
	産業廃棄物	t/年	—	—	—	—	—	—	12.86	10.51	8.55	5.33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	中間処理後可燃物 (粗大ごみ等)	t/年	—	—	—	—	—	—	365.26	363.23	363.03	406.96	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
資源化	総資源化量	t/年	1,881.68	1,838.61	1,782.00	1,783.71	1,666.13	1,641.72	1,081.49	993.62	941.61	949.34	1,009.22	2,181.98	2,186.18	2,207.25	2,160.23	2,155.77	2,146.92	2,138.13	2,135.28	2,121.89	2,115.71	
	資源ごみ量 (収集+直接搬入)	t/年	837.34	789.41	820.80	930.03	916.79	979.87	925.05	863.61	811.66	830.86	904.72	930.96	959.77	988.69	995.13	996.44	993.99	991.05	990.43	985.03	982.72	
	不燃ごみ (金属類)	t/年	309.53	241.90	210.44	174.55	174.30	154.21	136.46	110.64	111.04	100.74	84.26	74.49	66.03	58.57	52.10	46.02	40.50	35.72	31.51	27.69	24.36	
	集団回収量	t/年	709.65	779.69	723.50	654.88	553.77	487.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却処理による磁気物量 (0.26%)	t/年	25.16	27.61	27.26	24.25	21.27	20.06	19.98	19.37	18.91	17.74	20.24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	岐阜羽島衛生搬入量 (岐南町分)	t/年	8,388.19	8,627.31	8,792.13	8,361.39	7,877.75	7,429.47	7,400.25	7,451.68	7,565.08	7,713.96	7,906.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却処理による資源化量	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,176.53	1,160.38	1,159.99	1,113.00	1,113.31	1,112.43	1,111.36	1,113.34	1,109.17	1,108.63	
	M社 (16%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	801.04	790.05	789.78	757.79	758.00	757.40	756.67	758.02	755.18	754.81	
	I社 (15%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	375.49	370.33	370.21	355.21	355.31	355.03	354.69	355.32	353.99	353.82	
	民間回収	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	949.26	1,080.32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ダンボール	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	285.37	311.65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	新聞	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	257.78	311.92	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	雑誌	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	299.07	357.98	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	古着	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	95.77	89.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
アルミ缶	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	5.84	4.99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
スチール缶	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	5.43	4.66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
再生利用率	%	18.0	17.3	16.6	17.3	17.2	17.8	12.5	11.5	10.9	10.8	11.1	24.1	24.4	24.6	24.9	24.8	24.8	24.8	24.7	24.7	24.7		
再生利用率 (民間回収を含む)	%	—	—	—	—	—	—	—	—	19.7	20.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
最終処分	最終処分量	t/年	989.51	1,067.51	1,079.11	1,060.66	1,002.84	906.84	899.32	887.01	891.03	918.14	931.47	366.75	361.84	359.60	350.10	347.94	344.97	342.22	340.32	336.81	334.76	
	不燃ごみ (ガラス類・がれき類)	t/年	201.02	196.15	191.10	174.35	183.55	178.75	174.10	179.10	172.35	177.60	169.25	166.49	164.33	162.15	160.65	158.44	155.62	153.05	150.81	148.02	146.06	
	焼却処理による固化灰・不燃物 (9.64%)	t/年	788.49	871.36	888.01	886.31	819.29	728.09	725.22	707.91	718.68	740.54	762.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却処理による最終処分率	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200.26	197.51	197.45	189.45	189.50	189.35	189.17	189.51	188.79	188.70	
	M社 (4%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200.26	197.51	197.45	189.45	189.50	189.35	189.17	189.51	188.79	188.70	
	I社 (0%)	t/年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
最終処分率	%	9.5	10.0	10.0	10.3	10.3	9.8	10.4	10.3	10.3	10.4	10.3	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9		

資料 3 生活排水処理の将来予測

1. 生活排水処理形態別人口の予測

処理形態別人口の実績及び将来予測結果は、表 11-1 に示すとおりです。

表 11-1 処理形態別人口の実績及び将来予測結果

区 分	単位	実績					
		H22	H23	H24	H25	H26	
計画処理区域内人口	人	23,402	23,483	24,216	24,050	24,274	
水洗化・生活雑排水処理人口	人	19,524	20,630	20,911	21,149	21,708	
	公共下水道人口	人	18,781	19,900	20,175	20,420	20,982
	合併処理浄化槽人口	人	743	730	736	729	726
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	2,861	1,848	2,497	2,135	1,902	
	単独処理浄化槽人口	人	2,861	1,848	2,497	2,135	1,902
非水洗化人口	人	1,017	1,005	808	766	664	
	し尿人口（くみ取り）	人	1,017	1,005	808	766	664
	自家処理人口	人	0	0	0	0	0
生活排水処理率	%	83.4	87.9	86.4	87.9	89.4	

区 分	単位	予測					
		H27	H28	H29	H30	H31	
計画処理区域内人口	人	24,857	24,985	25,113	25,241	25,370	
水洗化・生活雑排水処理人口	人	22,446	22,756	23,052	23,335	23,606	
	公共下水道人口	人	21,724	22,037	22,337	22,623	22,898
	合併処理浄化槽人口	人	722	719	715	712	708
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	1,812	1,695	1,584	1,481	1,385	
	単独処理浄化槽人口	人	1,812	1,695	1,584	1,481	1,385
非水洗化人口	人	599	534	477	425	379	
	し尿人口（くみ取り）	人	599	534	477	425	379
	自家処理人口	人	0	0	0	0	0
生活排水処理率	%	90.3	91.1	91.8	92.4	93.0	

区 分	単位	予測						
		H32	H33	H34	H35	H36	H37	
計画処理区域内人口	人	25,334	25,291	25,248	25,205	25,183	25,124	
水洗化・生活雑排水処理人口	人	23,701	23,779	23,848	23,908	23,981	24,010	
	公共下水道人口	人	22,996	23,078	23,150	23,214	23,290	23,323
	合併処理浄化槽人口	人	705	701	698	694	691	687
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	1,295	1,211	1,132	1,059	990	925	
	単独処理浄化槽人口	人	1,295	1,211	1,132	1,059	990	925
非水洗化人口	人	338	301	268	238	212	189	
	し尿人口（くみ取り）	人	338	301	268	238	212	189
	自家処理人口	人	0	0	0	0	0	0
生活排水処理率	%	93.6	94.0	94.5	94.9	95.2	95.6	

2. し尿及び汚泥発生量の予測

し尿及び汚泥発生量の実績及び将来予測結果は、表 11-2 に示すとおりです。

表 11-2 し尿及び汚泥の実績及び将来予測結果

区分		単位	実績				
			H22	H23	H24	H25	H26
発生量	し尿	kL/年	536	500	515	509	521
	浄化槽汚泥	kL/年	3,537	3,532	3,397	3,420	3,423
	合計	kL/年	4,072	4,032	3,912	3,928	3,943
	1日平均排出量	kL/日	11.2	11.0	10.7	10.8	10.8

区分		単位	予測				
			H27	H28	H29	H30	H31
発生量	し尿	kL/年	418	371	332	295	264
	浄化槽汚泥	kL/年	3,004	2,854	2,718	2,593	2,482
	合計	kL/年	3,422	3,226	3,050	2,888	2,746
	1日平均排出量	kL/日	9.3	8.8	8.4	7.9	7.5

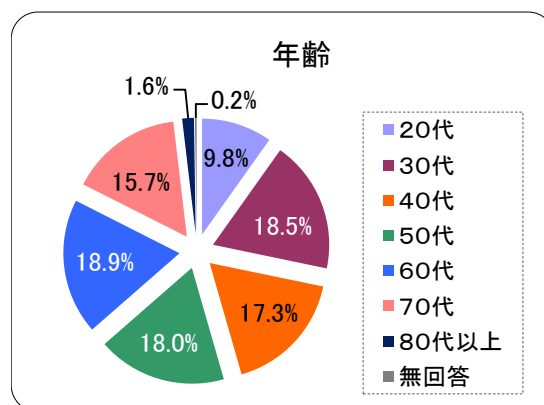
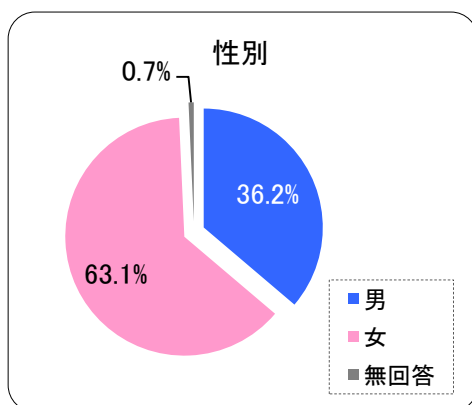
区分		単位	予測					
			H32	H33	H34	H35	H36	H37
発生量	し尿	kL/年	235	209	186	166	147	131
	浄化槽汚泥	kL/年	2,365	2,261	2,164	2,078	1,988	1,906
	合計	kL/年	2,600	2,470	2,350	2,244	2,135	2,037
	1日平均排出量	kL/日	7.1	6.8	6.4	6.1	5.8	5.6

資料4 アンケート結果

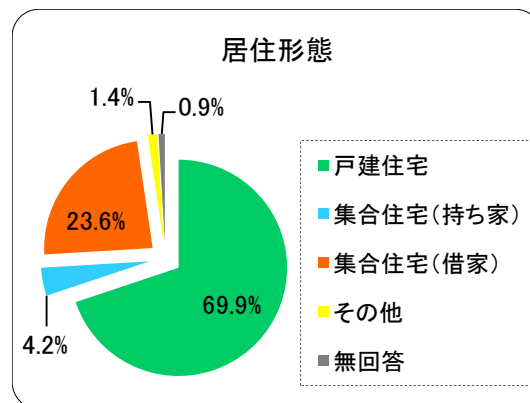
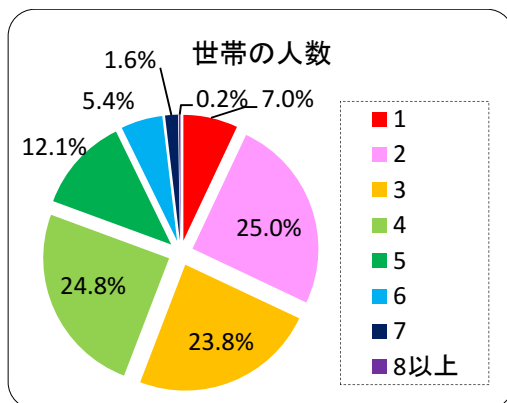
1. 家庭のごみと資源に関するアンケート集計結果

(1) あなたご自身のことについて

問1 あなたの「性別」と「年齢」を教えてください。

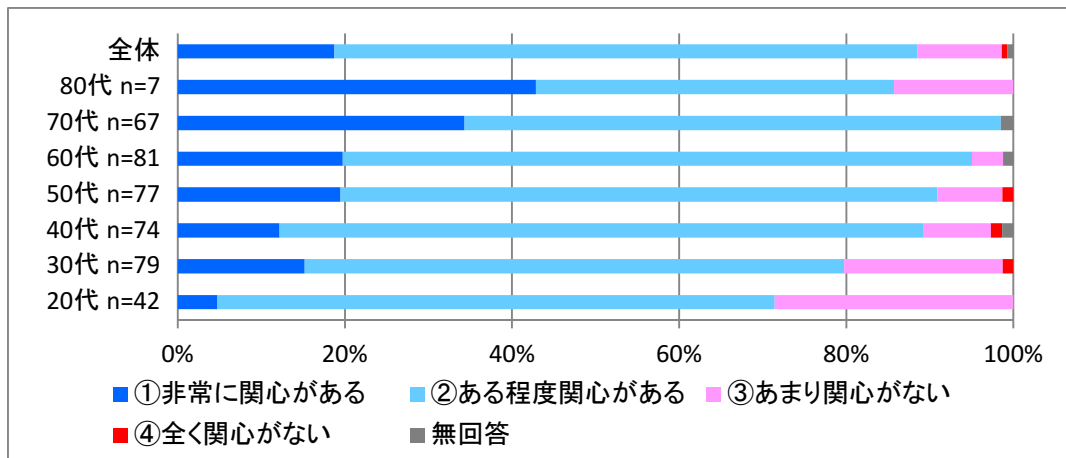


問2 あなたの「世帯の人数」と「居住形態」を教えてください。

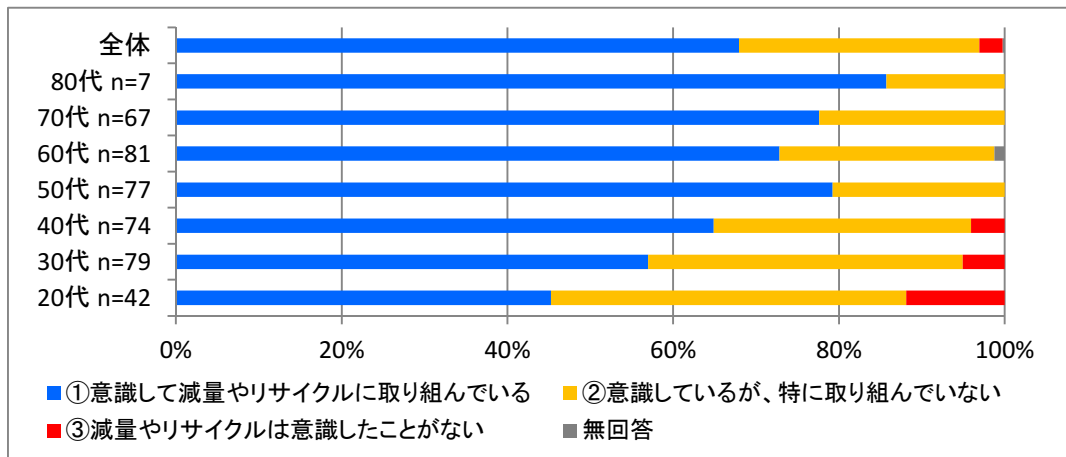


(2) ごみ問題について

問3 ごみ問題に関心がありますか？

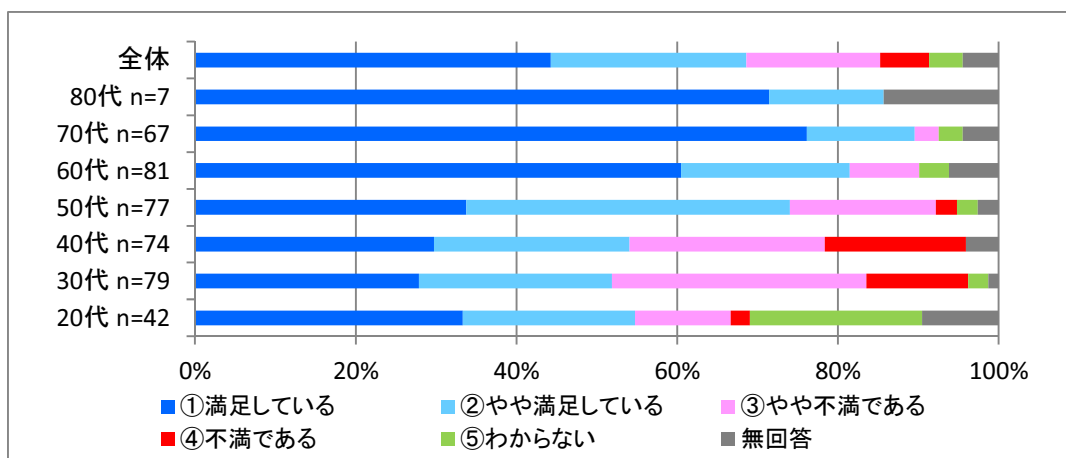


問4 あなたの家庭では「ごみ」に対し、どのように関わっていますか？

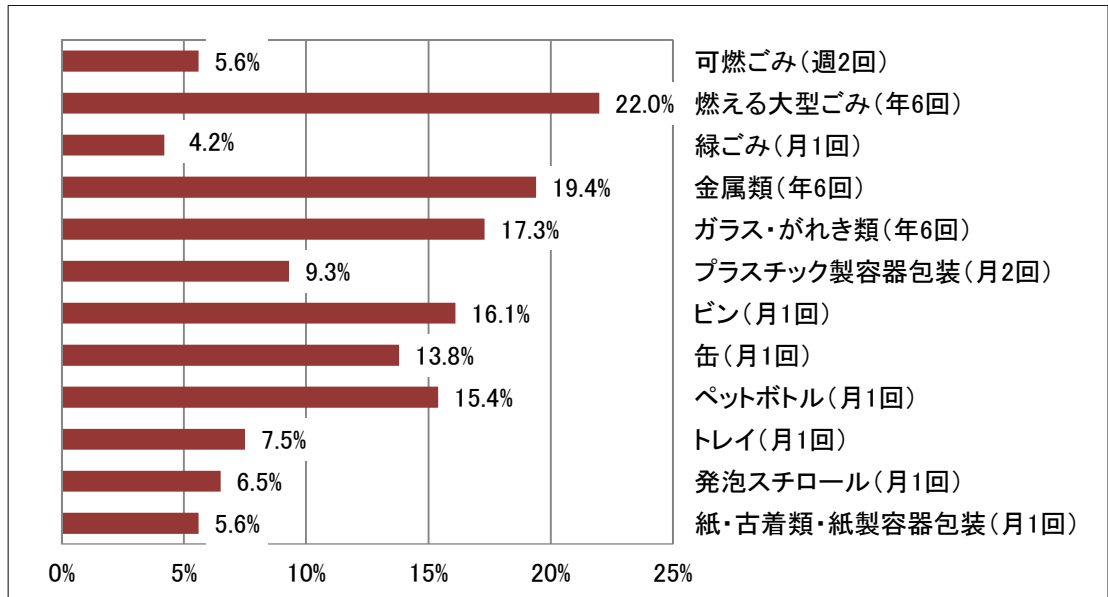


(3) ごみの収集・分別について

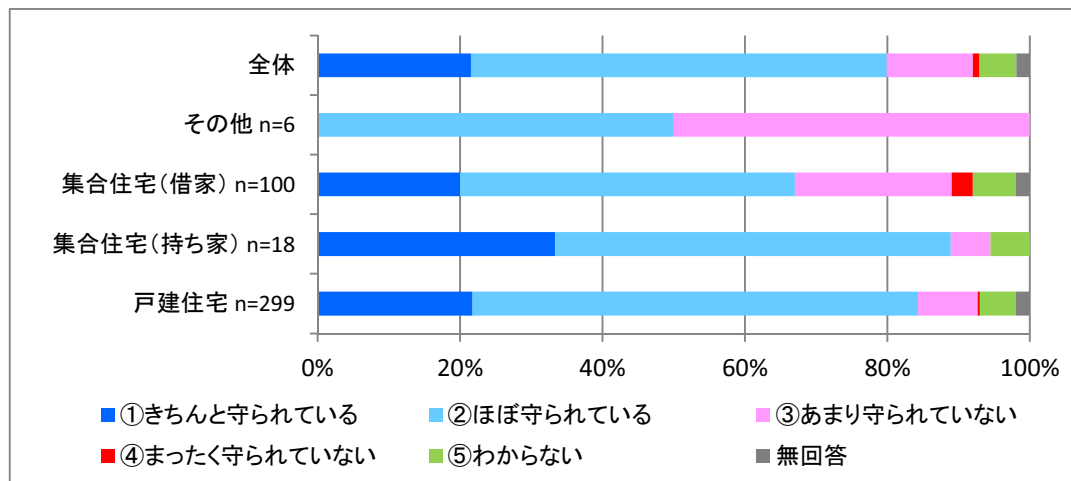
問5 ごみの収集（収集回数や分別区分など）に関して満足していますか？



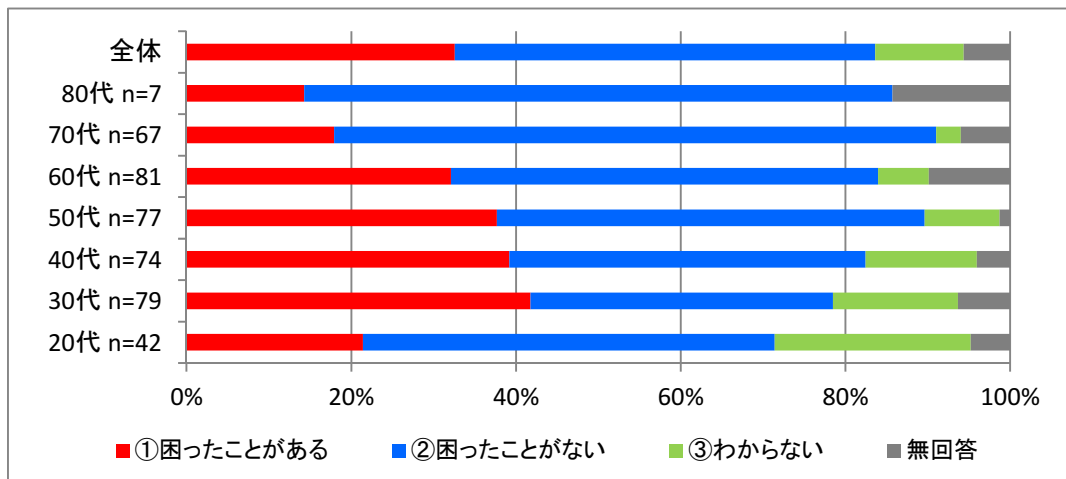
問 6 問 5 で「② やや満足している」「③ やや不満である」「④ 不満である」とご回答いただいた方にお聞きします。どのごみの収集回数に不便を感じたことがありますか？（複数回答可）



問 7 あなたが利用しているごみ集積場では、ごみ出しルールが守られていると思いますか？

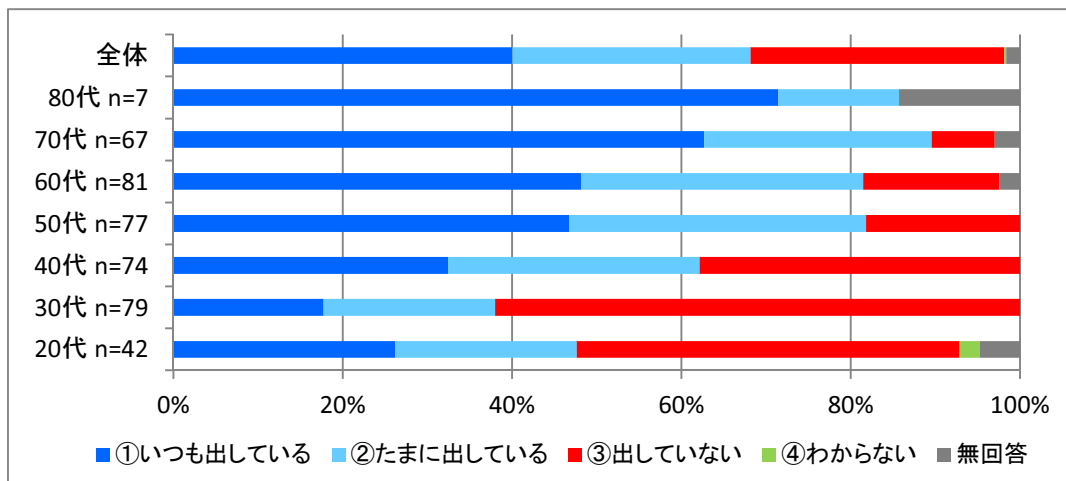


問 8 あなたはごみの出し方で困ったことがありますか？

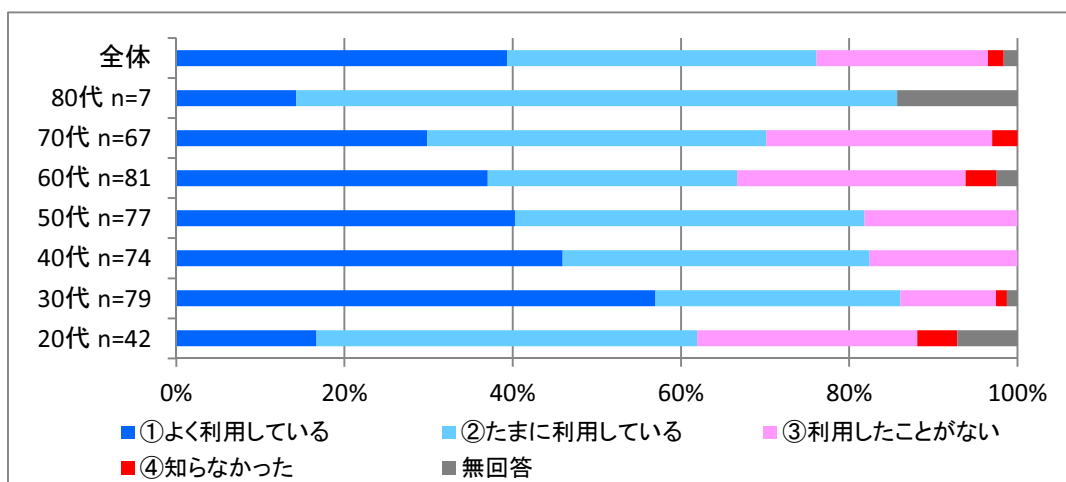


(4) リサイクルについて

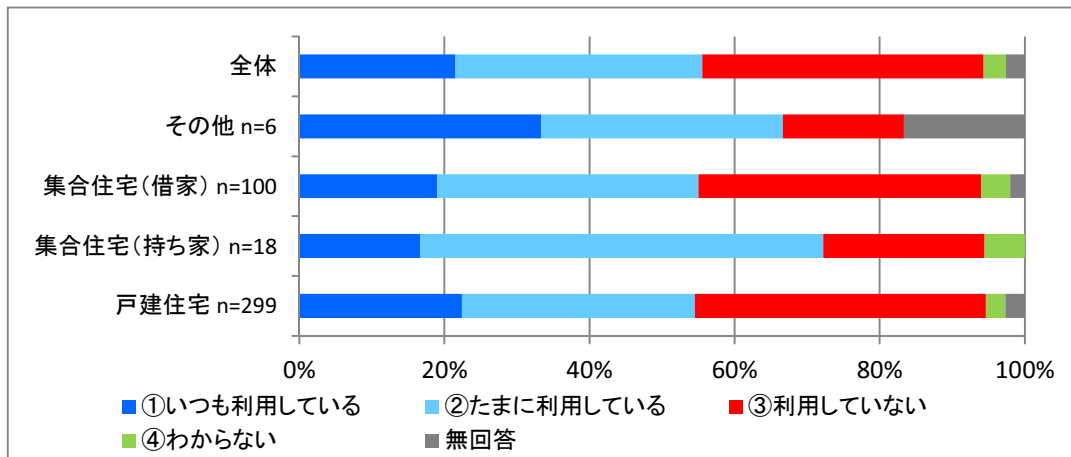
問 9 小中学校のPTA 等が行う資源分別回収に古紙等を出していますか？



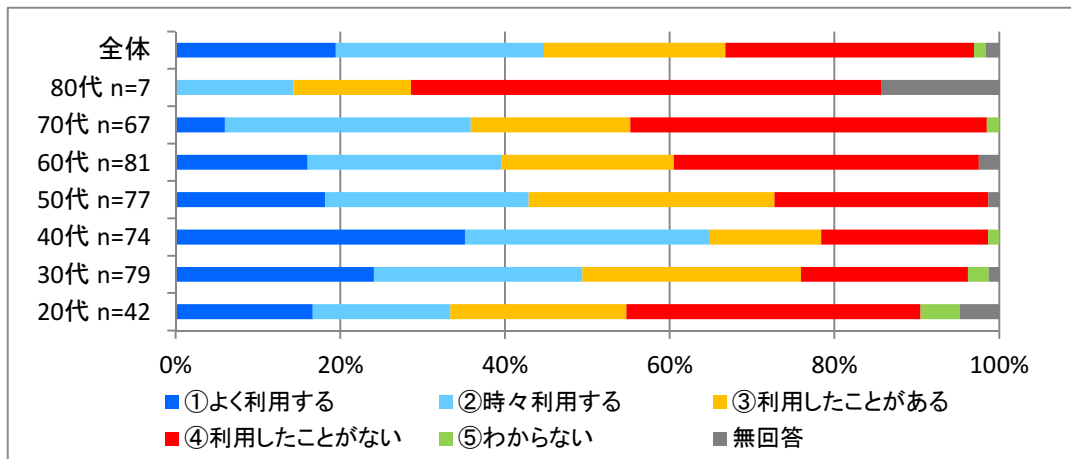
問 10 エコ・ステーションを利用したことがありますか？



問 11 スーパーの店頭に設置してある白色トレイの店頭回収を利用していますか？

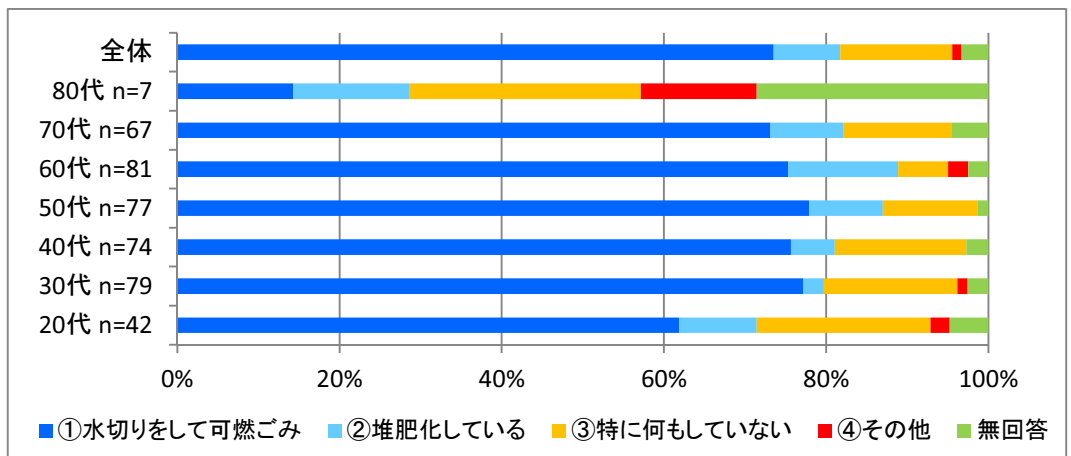


問 12 民間企業が設置している古紙や古着などの回収ボックスを利用したことがありますか？

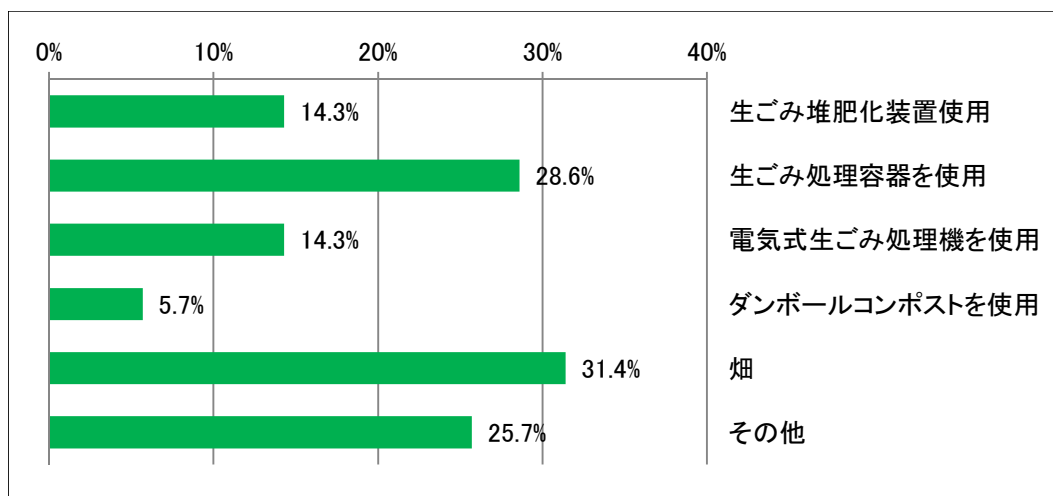


(5) 3Rの取り組みについて

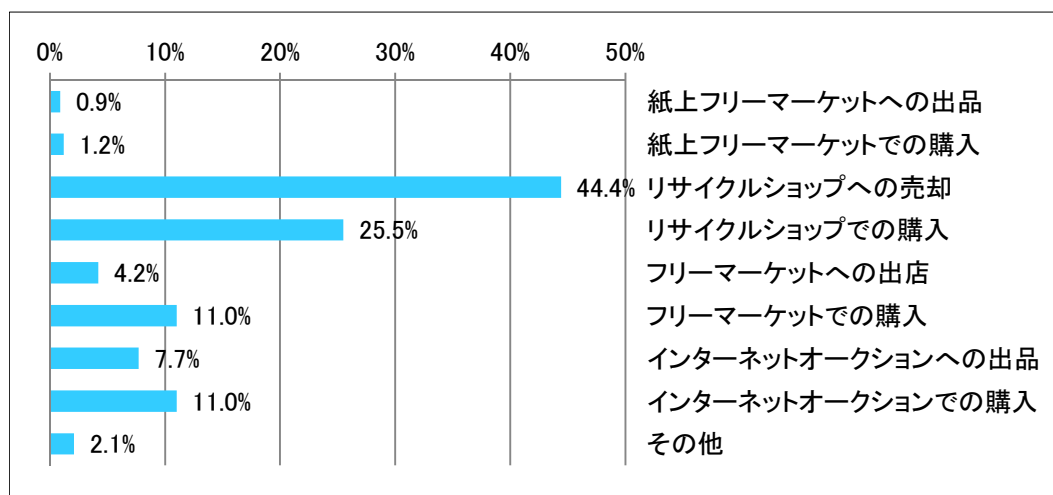
問 13 あなたの家では台所から出る生ごみの減量化に取り組んでいますか？



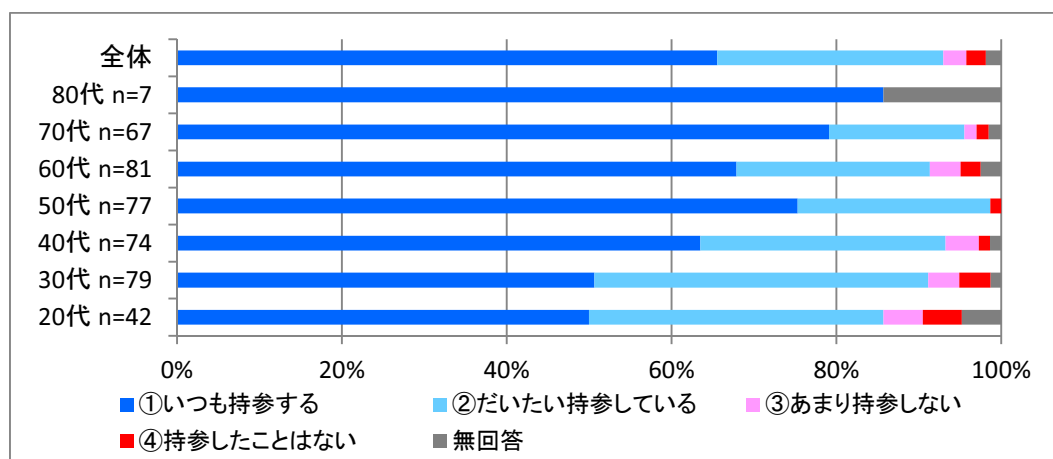
問 14 問 13 で「② 堆肥化している」と回答した人にお聞きします。あなたの家ではどのような方法で生ごみを堆肥化していますか？（複数回答可）



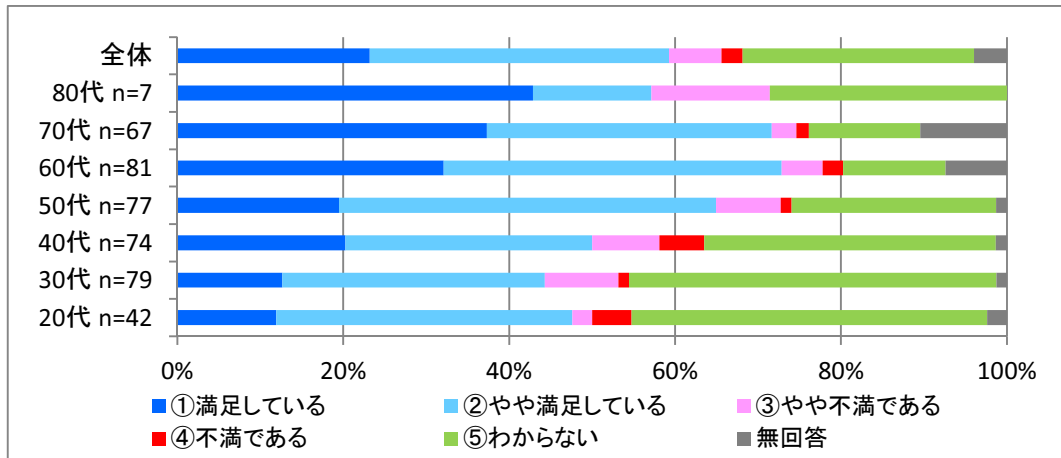
問 15 あなたが行ったことのある再利用（リユース）の取り組みはどれですか？（複数回答可）



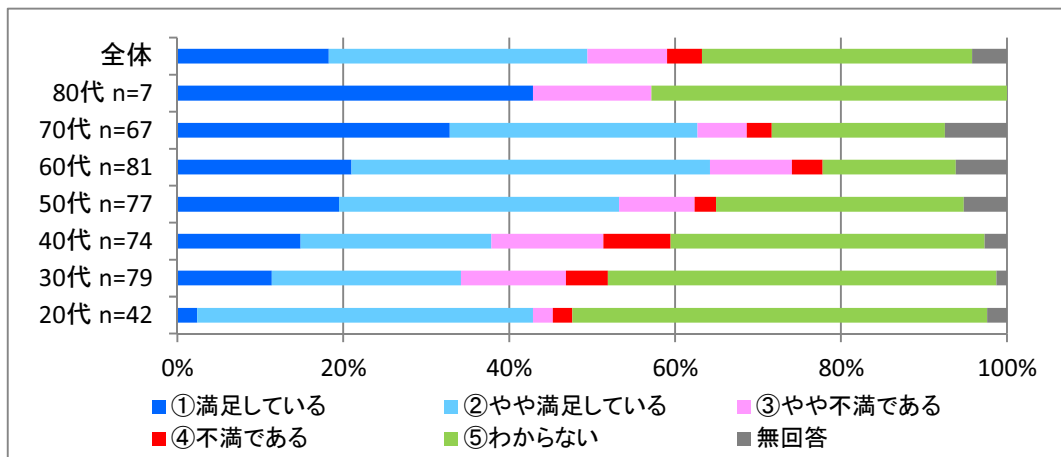
問 16 あなたは買い物をする時、エコバックを持参しますか？



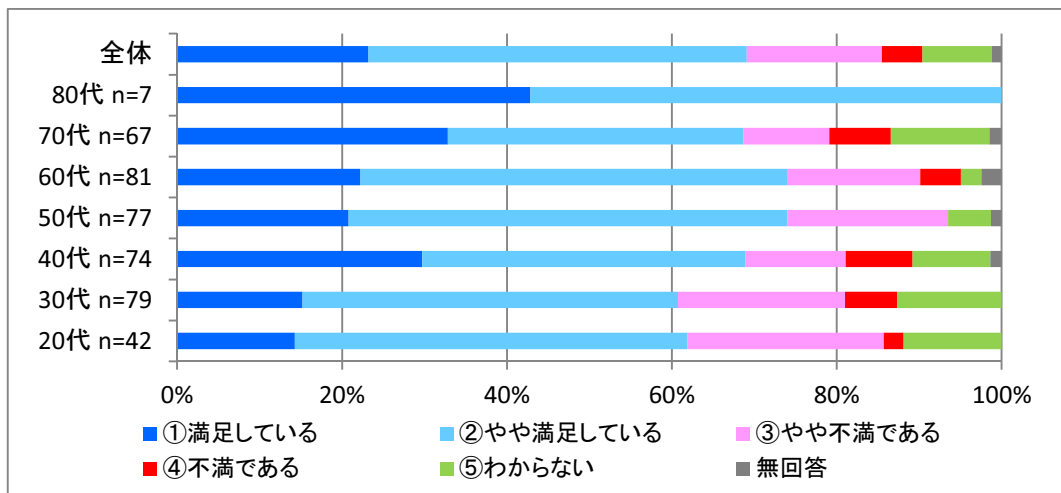
問 17 岐南町の3R（ごみ減量・再使用・リサイクル）への取り組みに満足していますか？



問 18 ごみ処理や3R（ごみ減量・再使用・リサイクル）の情報公開や提供に満足していますか？

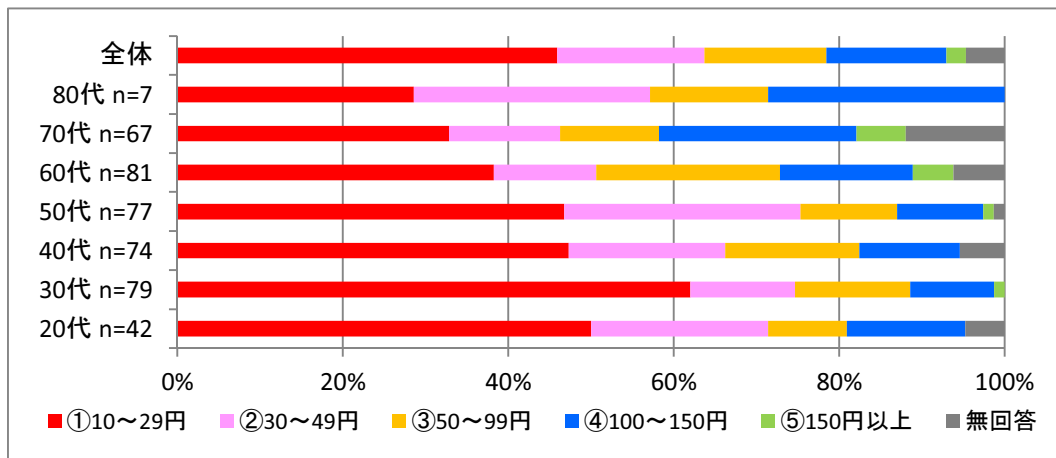


問 19 岐南町の街の清潔さに満足していますか？

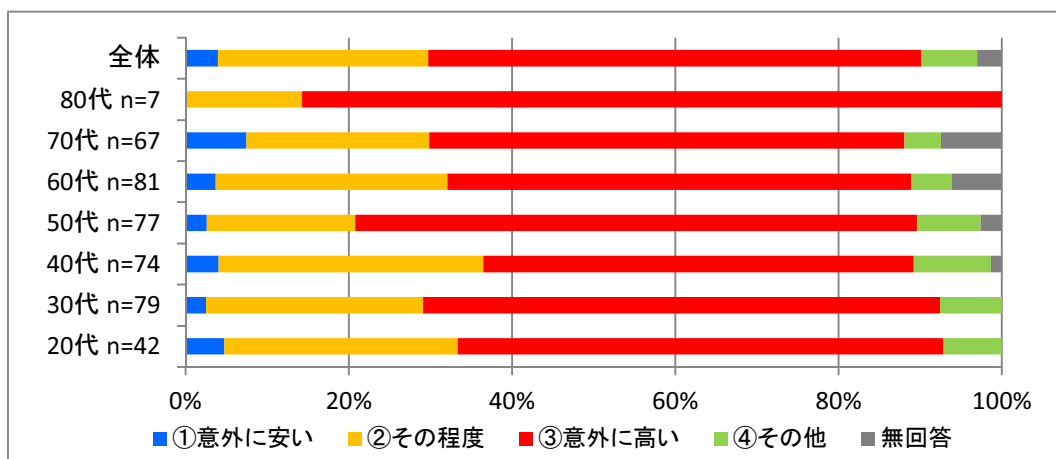


(6) ごみ処理費用について

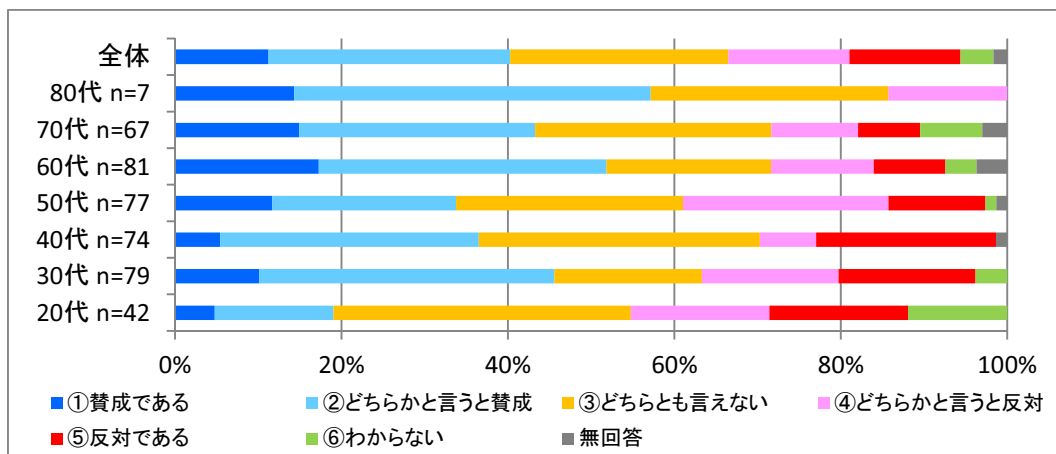
問 20 可燃ごみを処理する費用は、45 リットル 1 袋 (7kg) あたり 200 円程度必要です。
 あなたがごみ処理手数料として払っても良いと思う金額はいくらですか？



問 21 岐南町では平成 26 年度のごみ処理に約 3 億 8,000 万円を要しました。これを住民一人あたりに換算すると約 15,000 円になります。この費用についてどう思いますか？



問 22 ごみの減量化や費用負担の公平化を図るため、ごみの排出量に応じて各家庭がその費用の一部を負担する「ごみ袋の有料化」についてどのようにお考えですか？



資料5 パブリックコメント

パブリックコメントに寄せられたご意見と、意見に対する町の考え方は、以下に示すとおりです。

1. 概要

実施方法：岐南町パブリックコメント手続実施要綱による

意見募集期間：平成28年1月20日～平成28年2月19日

意見提出方法：書面の提出、郵送、ファクシミリ、電子メール

2. ご意見の件数

意見提出者数：1名

意見提出件数：10件

3. いただいたご意見の概要とそれに対する考え方

No.	意見の概要	町の考え方
1-1	<p>一般廃棄物システム評価支援ツールによる、生活系「不燃・粗大ごみ」等の排出量の評価値が類似市町村（岐阜県平均）と比べて低い。公共サービスという側面も理解できるが、ごみ処理有料化を行うべきではないか。</p> <p>（その理由）</p> <p>ごみ処理基本計画（施策2）及び目標達成の施策・18の取り組みには、家庭・事業系可燃ごみの有料化を検討及び実施すると示されているが、上記生活系「不燃・粗大ごみ」等には施策の計画が明記されていない。理由として、周辺自治体（岐阜市等）では有料化がすでに実施され、他地域からのごみの流入も懸念される。加えて、「不燃・粗大ごみ」等は収集運搬や破碎・選別に処理コスト負担が大きく、環境負荷削減の面からも優先的に施策を前倒しすべきと思われます。</p>	<p>不燃ごみ・粗大ごみの有料化を実施し、品目別の料金設定を行うためには、現状のステーション収集から、予約制による戸別回収方式もしくは持込施設への直接搬入方式へ変更する必要があります。</p> <p>現在、岐南町には町民の皆様が持ち込む不燃ごみ・粗大ごみを受入れることができる施設がないことから、搬入場所を含めた不燃ごみ・粗大ごみ有料化の手法の検討を施策に追加します。</p>

No.	意見の概要	町の考え方
1-2	<p>前計画のごみ袋の有料化と適正な利用方法について、本計画の施策導入も含めての再検討と見直しをすべき。</p> <p>(その理由)</p> <p>現行の指定ごみ袋の価格帯(約 135 円/10 枚)はステークホルダーにとっては負担が軽い反面、排出抑制の意識の低下を招く。ごみ焼却処理コストは容量容積ではなく、従量制で決まる事を改めて周知し、ごみ処理手数料(収集運搬+焼却)の有料化が経済的インセンティブにより、ごみ減量化に繋がる。</p>	<p>ご指摘いただきましたごみ袋の有料化については、施策 1-3「可燃ごみ指定袋料金適正化の検討」として、効果的な料金設定の見直しを実施します。</p>
1-3	<p>前計画の再生利用率の減少実績の評価と本計画の再生利用率増加のための対策と見直し。</p> <p>イ. 資源集団回収奨励金制度の復活を再検討。</p> <p>ロ. 「雑がみ回収」本事業の普及啓発の促進</p> <p>ハ. 有価物(新聞・雑誌・段ボール・ペットボトル・アルミ缶等)の民間回収事業者への廃棄抑制</p> <p>ニ. 行政による資源・有価物の売却益の広報誌などに公開</p> <p>ホ. 潜在ごみ及び資源集団回収等の排出量の数値の把握(聞き取り調査含めて)</p> <p>(その理由)</p> <p>イ. に関しては、何より住民の方の大きな協力が得られる。</p> <p>ロ. はごみ減量化の切り札となり得る有効な施策ですから、中長期的事業として継続し、なお実績を定量化して評価していく必要がある。</p> <p>ハ. は市場(取引値)が有償化の現状である以上、自区内で売却し、その益を得るべき</p> <p>ニ. は売却益の金銭を定量化して、公表することで住民の理解と協力が得られる</p> <p>ホ. は実数として捉えることが難しい側面はあるにせよ、ごみ減量化の分析評価に役立つ</p>	<p>イ. 資源集団回収奨励金制度の復活については、考えておりません。</p> <p>ロ. 雑がみ分別収集については、ご意見の通り積極的に啓発活動を推進していきます。</p> <p>ハ. 民間回収業者が集めることは、廃棄物処理法で認められた事業活動であり、適正に資源化が行われている限りにおいて、本町が規制を行うことはできません。</p> <p>ニ. 広報誌「マイタウンぎな」でごみ処理費用をお知らせしていますが、今後は資源物の売却益について掲載することも検討していきます。</p> <p>ホ. 潜在ごみ量の把握は困難であるため、実施しません。</p>

No.	意見の概要	町の考え方
1-4	<p>段ボールコンポスト購入助成金の見直しが必要。</p> <p>(その理由)</p> <p>助成金制度の導入も古いですが、近年（H22～25）の実績比較をすると、激減している。“水切り”啓発効果は認められるが、いまひとつコストパフォーマンスや温室効果ガス低減効果が低い。</p>	<p>ダンボールコンポストは、庭や畑に設置する生ごみ処理容器と比較してその能力は低くなりますが、ダンボールで簡単に作ることができ、ベランダにも置ける大きさであるという利点があります。</p> <p>集合住宅の多い岐南町では、ダンボールコンポストの利用促進を行うことが、ごみ減量に有効な施策の1つであると考えています。</p>
1-5	<p>事業系ごみの有料化の検討・実施。分別意識の向上とごみ減量化の推進。</p> <p>(その理由)</p> <p>1日1人あたりのごみ総排出量と家庭系可燃ごみの評価値からも事業系ごみが多いと分析できる。当該地域の特性として商店・外食・オフィス・事業所が多く集まっている。故に多種多様な混合ごみとなり、分別が疎かになる傾向がある。事業系ごみは有料であり、事業者責任として適正に処理されていると思われがちですが、その費用負担は収集運搬手数料のみで、中間処理費のもう一つのコストである焼却処理手数料は税負担となっている。よって、事業系といえどもごみ減量に協力する義務を有すると思う。事業者の社会的拡大責任の観点からすれば、全額負担も本計画（H31年）で検討・実施も組み込まねばなりません。くわえて、ごみ減量化や再資源化の推進のための指導や立ち入り調査なども併せて実施し、目標達成して目指す必要があります。</p>	<p>ご指摘いただきました事業系ごみについては、事業系ごみの削減にむけて、施策 1-1「多量排出事業者への原料・資源化指導」として立入検査や指導を実施するとともに、施策 1-2「事業系可燃ごみの有料化」として処理費用の有料化を実施します。</p>

No.	意見の概要	町の考え方
1-6	<p>地域連合である笠松町とは、地域特性も同意点が多く、また可燃ごみ積み替え施設や県外焼却処分も共有する諸事情があります。よって、2町が情報交換のみならず、共働と連携は欠かせません。2町連合の廃棄物減量等推進協議会の早期設立を望みます。</p> <p>(その理由)</p> <p>広域処理と言っても、隣接した地域連合が形成可能ですから、ごみ行政が互いに協働して、意思疎通を図り、効率よく連携することで、自治体のごみ処理コストの低減とごみ減量の目標達成が実現可能となるからです。</p>	<p>廃棄物減量等推進協議会は市町村が条例で定める機関であり、岐南町及び笠松町が共同で設立・運営を行うことは困難ですが、ごみ処理の共同運営については、両町で協議する機会を設け検討を行います。</p>
1-7	<p>高齢化社会を迎えて、独居世帯や要介護者等のごみ出しを支援する制度が必要になります。介護保険制度に頼るだけでなく、地域づくりの自主的な活動と捉え、制度作りと人材育成を推進すべき。別案として、後期高齢者からの大量廃棄が予想される“紙オムツ”の再生利用化の確立も長期目標として施策を計画してほしい。</p> <p>(その理由)</p> <p>介護保険制度下では、在宅介護員のサービスにも限りがあります。理想的には単独世帯や生涯を抱えた高齢者宅への戸別収集が早期に望まれます。</p>	<p>ご指摘いただきました高齢者宅への戸別収集については、施策 5-1「高齢者等訪問収集の検討」として、実施方法を検討します。</p> <p>紙おむつの再資源化については、長期目標として今後検討します。</p>
1-8	<p>自区内環境保全とごみ減量化の更なる推進活動を実践するために、「ごみ減量化推進員」制度を設立し、校区に1名(計3名)を委嘱して環境美化監視員との連携を図る。</p> <p>(その理由)</p> <p>環境美化監視員の活動(監視活動・分別指導等)と協働してスキルアップを図る。</p> <p>環境保全という分野でのごみ問題・地球温暖化対策・省資源・省エネなどの側面で、総括的なフォローアップに繋げていく。</p>	<p>ボランティアによる自主活動に対して育成支援をするなど、環境美化監視員と連携し協働できる様検討します。</p>

No.	意見の概要	町の考え方
1-9	<p>前計画の「雑がみ回収モデル事業」の成果や評価の検証し、来年度事業にそれら反省や課題も踏まえて繋げてほしい。本計画においては「雑がみ」+「紙製容器包装類」を混合古紙として一本化して、再生利用の効率化を目指してほしい。</p> <p>(その理由)</p> <p>現在のフローでは「雑がみ」は古紙原料として直接資源再生者へ。一方「紙製容器包装類」は容り法の下、許可業者による選別保管の後、資源再生者へ(行政ルート) これらを一本化することは、行政の適正な中間処理として問題はないと思う。住民においては、紙類の適正分別排出において周知、理解されにくい面があるからです。簡素化を図り、よりスムーズな適正処理ができるようなフローの見直しが必要です。</p>	<p>現在は雑がみと紙製容器包装の資源再生業者が異なるため、今後検討します。</p>
1-10	<p>再生利用率の将来予測の中で、来年度より民間焼却施設から発生する燃え殻(スラッジ)や飛灰の焼成による土木資材としての再資源化で、大幅な再生利用率UPが見込まれる。</p> <p>現行の羽島衛生組合との比較(処理方式・焼却コストなど)も併せてもう少し詳しくご説明ください。</p>	<p>廃棄物処理法で一般廃棄物の処理は自らの区域内で行うことが原則とされています。</p> <p>このため、岐阜羽島衛生施設組合のごみ処理施設稼働停止に伴う可燃ごみ処理の民間業者への委託は例外的な措置であり、処理方式やコストの比較を行うことは適切ではないと考えます。</p> <p>なお、次期ごみ処理施設の建設においても、資源化率が高く最終処分量が少なくなる溶融方式を採用することとなっています。</p>